

市民のためのこころの健康

NO.36

フラッシュバック

～生還あるいはサバイバル～



2024.3

船橋市精神保健福祉推進協議会

目 次

はじめに	3
第1章 フラッシュバック ～生還あるいはサバイバル～	
1. 『サバイバーになれば』	5
2. 『今を大切に生きる』	7
3. 『フラッシュバック 辛い体験を生き抜く』	9
4. 『過去との向き合い方』	10
5. 『明日に向かって』	12
6. 『私が犬を嫌いになったわけ～ フラッシュバック考～』	14
第2章 地域の活動報告・施設紹介	
1. 船橋市地域活動支援センター「オアシス」	17
2. 地域活動支援センター「希望の鐘」	20
3. 地域支援活動センター「アーマ」	23
4. 一般社団法人 スターアドバンス 多機能型 生活訓練・生活介護事業所「コン」	25
5. 宿泊型自立支援施設 医療法人社団 健仁会「ひまわり苑」	27
6. 生活訓練事業所「E p o h . L i f e (エポ・ライフ)」	29
7. 当事者団体「うれしかいたのし会」	32
8. 船橋心のボランティア「おおぞら」	34
9. オアシス家族会	36
10. N P O 法人 船橋福祉相談協議会 基幹相談支援センター「ふらっと船橋」	39
11. 船橋市障害者成年後見支援センター	41
12. 船橋市「保健と福祉の総合相談窓口さーくる」	43
第3章 就労支援 施設紹介	
1. 就労移行支援事業所「アクセスジョブ西船橋」	46
2. 就労移行支援事業所「a t G P ジョブトレIT・Web 船橋」	48
3. 就労移行支援事業所「ウエルビー西船橋駅前センター」	50
4. 就労移行支援事業所「C o c o r p o r t 津田沼Office」	52
5. 就労移行支援事業所「C o c o r p o r t 船橋駅前Office」	55
6. 就労移行支援事業所「ジョブサ船橋アドバンス」	57
7. 就労移行支援事業所「スマイルハート船橋」	59
8. 就労移行支援事業所「DAYJOB(ダイジョブ)西船橋」	61
9. 就労移行支援事業所「ディーキャリア船橋オフィス」	63
10. 就労移行支援事業所「ディーキャリア船橋第二オフィス」	65
11. 就労移行支援事業所「ハートフルNKC 船橋」	67
12. 就労移行支援事業所「休職・復職支援 リカバリーらほ自分らしさ」	69
13. 就労移行支援事業所「リンクス船橋」	72

14. 就労継続支援A型「ハートフルNKC 船橋」	74
15. 就労継続支援B型「C a f e すまいる」	76
16. 就労継続支援B型「c a s a みなと」	78
17. 就労継続支援B型「ガーデン高根台」	80
18. 就労継続支援B型 障がい福祉サービス事業所「こんぼーる」	82
19. 就労継続支援B型「✳️さざんかクラブ✳️」	85
20. 就労継続支援B型「ジョブソフ船橋」	88
21. 就労継続支援B型「そよ風ひろばはぐくみ」	90
22. 就労継続支援B型障がい福祉サービス事業所「ベルサポ」	92
23. 就労継続支援B型「ほくらの家」	94
24. 就労継続支援B型「ラブエ」	96
25. 就労継続支援B型「L E L i E N」	98
26. 就労継続支援B型 社会福祉法人あかね 「ワークアイ・ジョブサポート」	100
27. 就労継続支援B型「ワークアイ・船橋」	103
28. 就労継続支援A型・B型「合同会社ルナ A I L E」	105
29. 就労継続支援A型・B型「心郷舎」	107
30. 就労継続支援A型・B型「夢工場」「未来塾作業所」	109

第4章 精神障害者の福祉対策

精神障害者の社会復帰の推進	112
船橋市の精神障害者はどのくらいいるか	113
福祉対策のあゆみ	114
精神保健福祉法の一部を改正する法律の施行について	116
精神障害者保健福祉手帳のお知らせ	118
自立支援医療制度について	120
重度心身障害者医療費助成制度について	123
精神障害者入院医療費の助成について	126
障害者総合支援法について	128
指定特定相談支援事業所一覧	136
指定就労移行支援・就労継続支援・就労定着支援事業所一覧	139
訓練等給付におけるグループホームについて	145
指定共同生活援助事業所一覧	145
その他の施設について	149
地域保健課の活動紹介	150

第5章 お知らせ

相談窓口のご案内	153
船橋精神保健福祉MAP	163
編集後記・執筆者一覧	166

はじめに

「市民のためのこころの健康」小冊子 No.36 をお届けします。

令和5年5月、新型コロナウイルス感染症が感染症法上で「5類」と分類され、わが国のみならず世界は「コロナ」から解放され、新しい時代に入ったかと思われています。

令和2年に始まった「コロナ禍」のなかで、私たちは様々なこころの問題について考えを深めてきたように思います。働き方の変化から来るこころの問題もあったし、家族の関係の変化から来るこころの問題もあったようです。この間、はっきりしていることのひとつは、高齢化の進展であり、現在わが国は10人に3人が65歳以上であり、いま日本は「超高齢社会」に入っています。高齢者のこころの問題は見逃ごせない課題です。

一方で、子供たちはどうでしょうか。子供たちの高い貧困化率が指摘され、不登校、児童虐待、薬物依存等々多くの問題が発生しています。そういう中で、船橋市においても子供の問題への対策が始まっています。今までも「家庭児童相談室」（現在：児童相談所開設準備課）、「育児相談」事業（地域保健課）等の取り組みもありますが、最近「子育て支援」として始まっている事業（子育て世代包括支援センター「ふなここ」）の活動には今後も期待します。もう一つ予定されている大きなことは、令和8年に開設が予定されている『船橋市児童相談所』です。いままでの千葉県児童相談所（市川市）の船橋分所が独立し、船橋市独自の児童相談所の開設・運営が計画されており、船橋市

の児童支援体制は更に一步進むことになると期待されます。

様々な形の児童への虐待は、子供たちに深いこころの傷を負わせ、その後の人生において「フラッシュバック」（記憶のよみがえり）される、あるいはされないことで様々なこころの問題を起こさせることは、広く知られるようになっていきます。

今回は第一章では「フラッシュバック～生還あるいはサバイバル～」としました。虐待、犯罪、災害、事故、ハラスメント等々、それらに出会った記憶は「フラッシュバック」をめぐってこころの問題を生み出すことがあります。皆で考えるきっかけになればと思います。

第二章・第三章は船橋市内の精神保健福祉施設および組織の紹介と活動報告です。ここで紹介した施設、活動がそのすべてではありませんが、この報告を見て、通所、利用し始める方、更に就労に結びつく方、人生が少しでも豊かになる方があることを期待したいと思います。

第四章・第五章は、精神保健福祉関連のアップ・トゥ・デートな情報です。参考にしていただければ幸いです。

第1章 フラッシュバック ～生還あるいはサバイバル～

1. 『サバイバーになれば』

「フラッシュバック」というと必ず「トラウマ」という言葉とセットで思い浮かべてしまいます。となると精神的な病の領域に入るのかと思われませんが、誰しものが、少なからず持ち合わせている感情ではないでしょうか？非常に繊細で難しいテーマだと困惑しながら、筆を執っています。

私は精神の病を抱えた当事者の家族という立場から書かせて頂きたいと思います。わが子が強迫症状、こだわりが強くなり、周りとの関係が上手くいかなくなったため、精神科病院を受診した結果、2度目の受診で統合失調症という診断を受けました。ちょうど精神分裂病という病名が、あまりにも人権を無視した差別的な言葉だという事で統合失調症に変更された直後でした。統合失調症っていう病気があるんだくらいに思いながら、家に帰って調べて、愕然としたのを昨日のように覚えています。

あの頃は、病気について何の知識もありませんでしたが、我が子の病気を治したい一心で、病気の事、薬の事を必死で勉強しました。強迫症状に効く薬を2週間、服用しましたが効果がなかったため、向精神病薬に変更されました。

ここから、私達家族の苦渋の日が始まりました。なんでこんな事に～なんでもう少し早く気付いてやれなかったのか～私の育て方が悪かったのか～こんなに薬を飲んでいいのか～今でも、後悔の念に絶えません。私の中で、辛くなると、あの時の後悔の念が蘇って来ます。これがフラッシュバックと言えるのかどうか解りませんが。私達、精神障害者を抱える家族は、毎日、大変なストレスと向かい合いながら生活しており、当事者と向

き合う気力もなくなる程です。長い間、絶える事無く胸の奥深く苦しみをため込んで来ました。

副題にある「生還とサバイバル」という言葉を聞いた時、私は世界的ベストセラーになった『夜と霧』の著者であり、ナチスの悲惨な強制収容所を生き抜いた、オーストリアの精神科医・心理学者であるフランクルの事が思い出されてなりません。私は彼の言葉に何度も救われました。辛い時、彼の言葉を思い出すと勇気付けられ、自己肯定感が湧いてくるような気がします。

「どんな時にも人生には意味がある。未来で待っている人や何かがあり、その為に今すべき事が必ずある。」「人生に起こる出来事は、なんらかの意味や目的があって、必然的に起こっている。間違いなく深い意味があるのだ。この出来事を経験する事が、いずれ人生の中で大きな役割を果たすのだ。今この状況の中でベストを尽くせばよい。」「一見好ましくないように見える出来事が起こったとしても、それが何を教えようとしているのか？ その意味が解らなくても、意味があるという事が重要だ。」私の好きな言葉を綴りましたが、辛い状況でどのように考えるか…大変、勇気づけられました。彼は、まさに見事に生還した人物だと思います。

私は今、当事者との関係に疲れ辛い日々を過ごしています。本人の方がもっと辛いと思います。フランクルの言葉を思い出し、少しの間でも生還できれば、サバイバーになれば良いと思っています。

2. 『今を大切に生きる』

2024年の元日は実家に帰省していた。ここ数年はコロナ禍で帰省を自粛したり、帰省したとしても感染への不安から妙に緊張感のある帰省になってしまっていた。今年はめずらしく両親や兄弟、姪など家族全員が揃い迎えた穏やかなお正月となった。元日の午後からは近所の神社まで皆で初詣に出かけた。私もめずらしくおみくじを引いたが結果は『末吉』と出た。

「まあ、こんなものか…」と思い、帰宅すると留守番をしていた父が、「地震があった！」と言う。テレビを観ると能登半島で震度7の地震があり、日本海側の広範囲に津波警報が出されており、「今すぐ逃げるように！」とアナウンサーが強い口調で呼びかけ続けている。被災地からは遠く離れているものの僅かな揺れも実際に感じた。土埃をあげて崩れる家屋、津波の映像が映し出される。余震が続く緊急地震速報が出るたびに、あの不穏なアラート音が響き渡る。さっきまでの平穏なお正月ムードは一気に吹き飛び、心がザワザワし始めたが、大人達は情報が気になりテレビ画面を見続けていた。

私の実家は原発にほど近い所にある海辺の田舎町、もしこのようなことがここで起きたとしたら…と嫌な想像が次々に膨らんでいった。小学2年生の姪っ子は同じことが繰り返される報道に、「もう嫌だ…」と自らテレビを消し、マンガ本を見ながら必死に気を紛らわそうとしていた。まだ2歳の姪っ子は事の重大さがわからず、満面の笑みを浮かべておもちゃで一生懸命に遊んでいたが、その姿が少し救いだっただ。

きっと被災された方々も地震が起きたあの瞬間までは私達のように平穏なお正月のひとときを過ごしていたことだろう。年が明けて気持ちも新たにしていたことだろう。「何も元日に地震

なんて…」と思っても、自然災害というのは容赦がなく、誰も抗うことが出来ない。思えば東日本大震災からの十数年の間にも、ここ日本では震災、豪雨、台風など様々な災害が起こっている。改めて被災された方々の心の傷はどれほどのものなのか計り知れないことを、被災者ではなくても災害を見聞きしながら同じ時代を生きているだけでも心に負ってしまうダメージはあると感じた。

2024年、「いつどこで何が起きるかわからない」ということをまざまざと思い知らされた年明けであった。それと同時に今を生きている尊さを感じることも出来た。過去や未来に捉われて不安が押し寄せて来そうな時は、『今』を意識して、『今』を大切に、まずは自分の心を整えつつ、当たり前感謝しながら生きていきたいと思う。



3. 『フラッシュバック 辛い体験を生き抜く』

今回のテーマ「フラッシュバック～生還あるいはサバイバル～」を聞き、一番に思ったのは「このテーマで原稿を書くのは難しいな」でした。

フラッシュバックと聞き、「過去の辛い体験を思い出す」「トラウマ」というイメージが浮かびました。私自身、突然思い出して心拍数が上がる様な、強い恐怖感を覚えた体験があります。普段は人に話をすることもあります、文章として出す事で、似た体験を持つ人が自身の過去を思い出し、不安を感じさせてしまう事を避けたいと考え、あえて詳細は記載しない形にしたいと思います。

トラウマともいえるような経験をどうしたら乗り越えていく事が出来るのか、正直分かりません。また、何をもって乗り越えたと言えるのかも分かりません。生き抜くために、その体験をあえて見ないようにすることも時には必要なのではないのでしょうか。

大切なのは、現在そしてこれからの生活が守られていることだと考えます。辛い体験を生き抜いた先に、その人にとって安心できる環境がある事を願います。

4. 『過去との向き合い方』

フラッシュバックとは、過去の出来事が突然に思い出される心理現象のことで、特にトラウマやストレス経験が関与しているそうです。フラッシュバックする内容は人それぞれで、原因は大なり小なりあるといわれています。そこで、私自身が日常生活でふと思い出すこと、無意識に行動に移してしまうことを紹介します。

私は、とあるアパレル関係の店舗スタッフとして勤めていた経験があります。勤め始めて数か月が過ぎ、業務に慣れ始めたころ、店長から声を掛けられました。別室に移動し、何か大きなミスをしてしまったのか緊張しながら話を聞くと「店舗、ブランドのイメージに関わるので体型管理に努めてほしい。言いにくいけど痩せてほしいんだよね」「痩せるまでの間は体型が分かりにくいようにゆったりした服装で出勤してほしい」という内容でした。

店長としては、店舗のためを思っただけの話だったと思いますが、当時の私は受け止めきれずとても落ち込みました。商品知識を高めるための意欲も低下してしまい、自分自身は世の中に受け入れてもらえないものだと否定的な気持ちになりました。

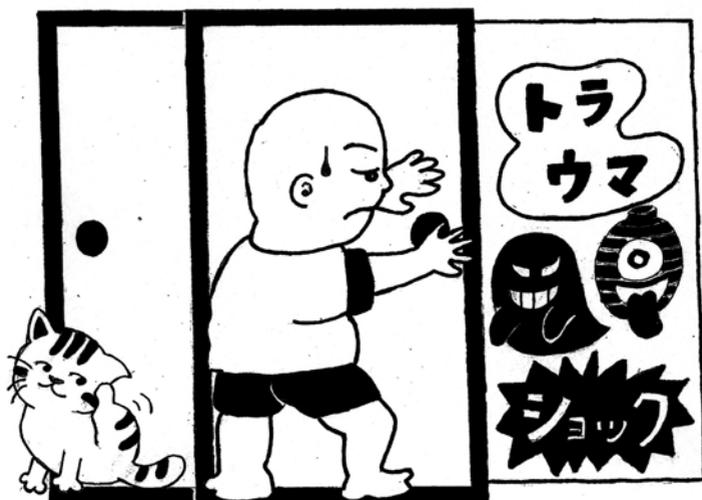
ある程度は時間が解決した部分もありますが、現在でも買い物をしているときに店員の目線が気になり、当時の店長の言葉がよみがえってくることがあります。これは過去の出来事の中をさまよっている状態のひとつかと思います。

当時から十年近く経過しているとはいえ、フラッシュバックしたときには今でも悲しい気持ちになります。しかし、この期間で学んだこと、気付いたこともあります。

それは、過去の出来事にとらわれた自分から距離を置き、
一歩離れた客観的な視点を持つことです。そうすることで一
呼吸おいて考え直すことが出来たり、フラッシュバックする
可能性がある出来事が起こっても私なりに少しずつ対処でき
るような感覚も持てるようになってきました。

ただし、トラウマとなっている出来事から完全に生還する
ことは簡単ではありません。時間をかけて根気よく向き合っ
ていくことや、様々な視点から物事をとらえる習慣を身に付
けることがトラウマを克服できるひとつの手段だと考えてい
ます。

フラッシュバックすることを否定的に捉えずに上手く向き
合っていけるようこれからも意識して過ごしていきたいです。



5. 『明日に向かって』

1月1日、最大震度7を観測した能登半島地震。家屋の倒壊や大規模火災、津波など甚大な被害をもたらしました。地震発生と同時に大津波警報や津波警報が発令されましたが、多くの住民らが警報と同時に高台や山の手へ逃げたとの報道があり、東日本大震災の教訓がいかされた形となりました。「揺れを感じたらすぐ避難」といった命を守る行動を最優先に考えることが大切だとあらためて心に刻みたいと思います。東日本大震災を経験していない下の子も繰り返されるニュースを見て、学校の防災頭巾をかぶり、リュックに自分の大切にしている物やお菓子、懐中電灯や笛など詰めこんでいました。日頃から家族でも防災に関する話や備えが大切だと改めて感じています。

今回の地震で東日本大震災の記憶が蘇った人もいます。体験した方々にとって人生観や世界観が一変してしまう出来事であり、前を向いて日々を歩んでいてもトリガーによって引き起こされる様々なことで今もなお苦しめられている方が多数います。

比較的平穏に人生を送ってきた人でも失望や絶望、自己嫌悪に駆られるようなエピソード、悔しさや泣きたくするような記憶など多かれ少なかれあると思います。もう二度と意思を出したくないと思いつつ過去が再現され、それを扱いあぐね、圧倒されたり混乱したりと苦々しい感情が反復します。繰り返されることはしんどいことですが、多くの物事は繰り返すことで慣れや耐性ができます。しかし、つらい記憶にはそれがおきません。今回のような大震災では、生き抜いていくためにつらくて悲しい記憶こそ風化させず、それを教訓として

心に刻み、子ども達に伝えていかなければいけないと思います。

つらいこと、嫌な記憶が蘇ってきた時に一人で思い詰めてしまうと思考は悪い方向へ向きがちで、きちんとした判断ができなくなります。他者に自分の気持ちや苦しさを語ることによって自分を客観視することができ、違った視点で物事を捉えることができるようになります。私も家族や友人にたくさん聞いてもらい前に向かえたことがありました。

最後に、過去の記憶や体験からの対処法として、こんな記事がありましたので紹介したいと思います。

“過去に囚われているのは嫌なもの。心新たに明日に踏み出していきたい、そう願っていても何年たっても何度でも蘇ってくるものです。だからといって過去とケリをつけるといった発想は賢明ではありません。過去に実体はないので距離を置くのは「逃げ」でも恥でもない。そして今をきちんと生きれば過去は次第にセピア色になっていくと考えましょう。つらい過去はあなたというストーリーを構成すると同時に、現在のあなたを再評価するための材料だと捉えるべきです。”

6. 『私が犬を嫌いになったわけ～フラッシュバック考～』

元々犬は好きだった。子供のころは、シェパードに似た中型犬を家で飼っていて、よく一緒に遊んでいた。それが変わったのは明らかに20歳のころのその日からであった。

その頃、田舎から街中に出てきてアパートで暮らしていた。それは、夏だったと思う。朝早く目が覚めた私は、その日は散歩に出た。しばらくして、大通りに出た。まだその時間は、漸く明るくなり始めた頃で、人影もなく、通り過ぎる車もなかった。

ふと左を見たら、3,40メートル先に、私と同じようにわき道から大通りに出てきたと思われる犬がいた。かなり大きい犬だった。まずかったのは、その犬が私のほうを見ていたのである。当然のように、目が合ってしまった。明らかに野犬だ。私にはその犬が餌に飢えているように感じ取れた。私とその犬は目が合ったままお互いじっとして、一瞬時間が止まったようになった。「このままではまずい、逃げないとだめだ」と思った。それまでの私だったら何事も無かったかのように通り過ぎるとか、別の行動をとったかもしれないが、そのときは違った。今までの人生で味わったことのない恐怖を感じていて、全身が固まってしまったのである。しかし、見れば相手の犬も固まっている。何秒経ただろうか、「動かならやられる、戦うしかない、戦うなら先手を打たなければ」と思った。私は、とっさに両手を高く大きく上げて、「ワオー！」と出来る限りの大きな怒鳴り声を上げて襲い掛かる仕草をした。犬に恐怖感を与えようとした。一か八か、捨て身であった。ありがたいことに、その犬は私の突然の行動に驚き、一瞬身をかがめ、次の瞬間身を翻しフルスピードで逃げて行った…。

私はといえば、生きるか死ぬかの戦いに勝ったと思う安堵感もあったが、むしろ体もこころも例えようもない恐怖感に震えていた。その後どのようにアパートまで帰ったかは覚えていないが、戦いに勝ったからもう犬を怖がらなくなったか、と思うと全くそうではなかった。それから何十年も経つ今日まで、そのときの恐怖感はこちらと体に深く残っている。その所為か、今でも街中で犬に出会うと、こころと体に、訳のわからない恐怖感とあろう事か闘争心が沸いてきて全身に緊張感が走り、いたたまれない思いになる・・・。

要するに私は犬が嫌いになったのだ。

しかし、その後の私は、機会があれば犬嫌いになった以上の物語をほかの人に冗談交じりに話すことが出来る。それは、そのときの恐怖感に打ち勝った体験があつての事ではなかったか。そうでなかったら、もしそのときその犬に飛びかかれ、噛まれたり、あるいは一目散に逃げるだけだったとしたら、それからの私は犬におびえ続ける人生、犬にまつわるすべてのことを避け続ける人生を送っていたのではないだろうか。いや、むしろ勝ったことは問題ではない。現に、今尚私は犬嫌いなのである。あのときの体験を何十年もたって、何度もこうして語ることによって、私はあのときの恐怖の体験を生き延びた自分を再確認しているのかもしれない。そのおかげなのか、今では小型の犬までは怖くはない。

「フラッシュバック」と聞くと、私は第一に今回述べたそのときの体験を思う。もちろん、人生は恐怖体験の「フラッシュバック」ばかりではない。

悲しいこと、悔しいこと、寂しいこと、そしてうれしいことも、更に怒りの感情も、要するに今現在体験しているあら

ゆる感情にフラッシュバックする体験があるのも確かである。しかし、いつもそれがそのつど思い出される体験となっているわけではない。

誰でも、フラッシュバック体験の宝庫の中を今日まで生き延びているに違いない。過去の痛ましい体験（心理的・身体的虐待被害、災害被害等々）のフラッシュバックに現在を生きづらく生きている方々のことを、その中を、必至にたくましく生き延びてきた方々（生還した人あるいはサバイバー）として感じ取れれば、誰もが応援したくなるのではないだろうか。もちろん、本人もまずそう感じる事が出来るならば、今後の人生に光も希望も見えてくるのではないだろうか。

・・・「今でも痛ましく思い出すあの体験を、自分は乗り越えてきたのだ、決して死んではない、こうやって生きているのだと気がつくのである」R・J・リフトン（1993）

第2章 地域の活動報告・施設紹介



1. 船橋市地域活動支援センター「オアシス」

『オアシスの利用について』

精神科医療機関に通院中の方が利用できる施設です。日中活動としてフリースペース（すごす場）やプログラム（料理・パソコン・SST・園芸・音楽・絵画など）、来所相談・電話相談等を行っています。

『オアシスの利用者状況』（令和4年度 4/1～3/31）

登録者数	321人
利用者実人数	182人
1日平均利用者数	8.1人
電話相談延べ件数	3114件



『オアシスのピアスタッフについて』

現在、常勤職員6名（主に精神保健福祉士）、非常勤職員7名が働いています。このうち2名の非常勤職員がピアスタッフです。ピアスタッフがいることで、当事者主体の原動力となり、支援の質を高めることに繋がります。

<ピアスタッフで令和5年度を振り返ってみました>



長谷川

楽しかったプログラムは何でした？

「病気を語る会」プログラムが楽しかったです。自分の症状の対策をメンバーさんに伝えられたからです。



松井



私はメンバーさんと一緒に活動するバスハイクやレクリエーションが楽しかったです。



嬉しかったことは？

自分の体調が悪くなった時に職場が色々に対応してくれたことです。



私は2人のピアスタッフとして働いていることです。

良かった事がありますか？



仕事を通して以前より病気が回復していると感じた事は驚きであり、ありがたく、嬉しくもあります。

コロナが落ち着き、オアシスの活動でできる事が増えた事です。



<2人からのメッセージ>

ピア（仲間）という言葉を知ってもらい、回復の助けになるピア活動がもっと広がるといいなと思います。オアシスでは様々な相談に乗り、色々なプログラムもしっかり準備して行っています。是非、登録してご利用下さい。

問い合わせ先

〒273-8506 船橋市北本町1丁目16番55号

TEL 047-409-2487

開所日 月～金（9時～19時）

日曜日（9時～16時）

※土曜、祝日、年末・年始休み

HP <https://sites.google.com/kokoro-fukushi.org/oasis>

最寄り駅

東武アーバンパークライン新船橋駅 徒歩5分

JR 総武線船橋駅北口 徒歩15分



2. 地域活動支援センター「希望の鐘」

地域活動支援センター希望の鐘は、我が子の「親亡き後を心配する」7家族が集まり、資金を出し合い、福祉作業所を現在のフォックスビル3階に、平成11年6月に開設したのが始まりです。

今年6月には創立25周年を迎えます。

障害者（主に統合失調症の方）が作業を通して、生活のリズムを取り戻し社会復帰に繋がることを目的としています。

従って、作業以外の活動はありません。

新京成高根木戸駅から、徒歩約10分の場所にあるフォックスビル（3階建、建坪17坪）の1、2階を賃借しています。周辺は住宅街で静かで環境に恵まれています。前面に駐車スペースがあり、自転車も数台が駐輪できます。1階が作業所、2階は談話室と休養室（男女別）になっています。休養室は、それぞれ2～3人が同時に仮眠を取ることができます。

作業時間は、午前10時から午後3時までですが、午前午後各15分の休憩と昼休み1時間がありますので、1日の実作業時間は3時間半です。

利用者（メンバー）は毎日通って来る人もいれば、週1～2日、半日、不定期と様々です。各自の体調や都合に合わせて自由に行っています。

作業内容はいろいろあり、例年と変わりありませんが、代表的な次の4つを紹介します。

(1) 巾着

リボンの両端を引っ張れば口が締まるようになっている贈答品の衣類などを入れる袋です。縦65cm×横45cmの大きいサイズから縦25cm×横15cmの小さいサイズのものまでいろいろあります。

2本のリボンを手製の道具を使って穴に通します。商品ですので傷つけてはいけません。この作業で避けなければならないのが中通しミスです。

リボンが間違った穴に通されているもので、そのままでは袋の口を絞る巾着にはなりません。これを防ぐため当所では必ずチェックするように徹底しています。

お蔭で、取引先から、希望の鐘の製品は、抜き打ち検査は要らないので安心して任せられるとの評価を貰っています。

最近、巾着の材質が変わりリボンを通し易くなりました。

このため、リボンに穴に差し込むときに入口を傷つける心配がなくなり、綺麗に仕上がるようになりました。

(2) バリ取り

保育園や幼稚園の連絡帳、手帳のカバー等で、型押しされた材料（ビニール等）の不要部分（バリ）をはぎ取る作業です。

(3) ネームカード

電子部品に付ける名札入れです。名札入れの穴の部分に糸を通す易しい作業です。この作業は年中ありますので、他の作業が切れた時の繋ぎとして役立つ有り難い作業です。

大きさ、厚みの違うものがそれぞれ4種類、合わせて8種類あります。薄いものは、2枚一緒にして通すことがありますので注意しないとはいけません。

作業が初めての方には、先ずこの作業から体験して貰うようにしています。

(4) テンチャック

湿気を防ぐチャックの付いた入れ物（薬袋）を作る前段階の作業で、2枚の材料をチャックの部分で合わせます。

以上、作業を紹介しましたが、設立以来、作業が切れたことは一度もありません。作業で得られた工賃は、メンバー各自の作業時間に応じて毎月 25 日に支払われます。

最近、メンバーも慣れてきましたので、自分の得意な作業が分かってきています。急かされることもなく、ラジオを聴きながら、談笑しながら、マイペースで進めています。

コロナ禍も 4 年目となりました。通所を控える利用者もおられ、懇親会の自粛も継続中です。

作業所の雰囲気が、少しでも良くなればと、2 ヶ月に 1 回の頻度で近くの外食店から、カレー、とんかつ、ピザ等を取り寄せて簡素な食事会を開いています。

作業の苦手な人でも出来る作業は必ずあります。関心のある方は、気軽に作業所を見学してみてください。10 時から 15 時までの間でしたら予約は要りません。

問い合わせ先

〒 274-0063 船橋市習志野台 2-33-1 フォックスビル

TEL 047-467-9016

最寄り駅 新京成線高根木戸駅 徒歩 10 分

3. 地域支援活動センター「アーモ」

地域活動支援センター「アーモ」は、平成15年にスタートして21年を迎えます。心に何らかの問題を抱える人たちの「社会復帰の場」として活動してきました。

様々な出会いがあり、おおぞらのボランティアさんを始め多くの方々の支えのおかげだと感謝しております。

「アーモ」は毎日8人前後の利用者さんと一緒に和気あいあいとした雰囲気の中で、色々な作業に取り組んでいます。

「アーモ」とは、国際共通語のエスペラント語でAMOと書き、博愛を意味します。人は何らかの障がいや病気があっても、皆、同じ人間であると言うことを理念として持ち続けています。

(1) アーモの活動

アーモは、新京成二和向台駅から歩いて8分の静かな住宅街の一角にある、とても陽当りの良い一戸建ての作業所です。

(2) 開所日

月～金曜日（土・日・祝・夏休み・年末年始は休み）

(3) 一日の流れ

9:55～	ラジオ体操 朝礼
10:10～12:00	作業（15分休憩あり）
12:00～13:00	昼食
13:00～14:45	作業（15分休憩あり）
14:45～15:00	掃除・帰りの会

(4) 作業内容

- ・クッキーの製造販売
- ・メール便の配達
- ・市議会便りのポスティング
- ・機織り 毛糸の手編み製品
- ・箱折りなどの内職など

また「アーモ」は開設以来、ブルドネージュという「白い雪の玉」のようなクッキーを作り続けてきました。クッキーを焼成する日は香ばしいにおいが所内に立ちこめます。心を込めて丸めたクッキーを是非、船橋の皆様に味わっていただきたいと思えます。

コロナのため、例年計画していたバス旅行や流しソーメン、お餅つき等の行事を中止しましたが、お花見とクリスマス会を実施することが出来ました。やれる所から少しずつ再開していきたいと思っています。

問い合わせ先

〒 274-0806 船橋市二和西 4-33-1

TEL 0 4 7 - 4 4 7 - 8 1 9 8

最寄り駅 新京成線二和向台駅 徒歩 8 分

4. 一般社団法人 スターアドバンス 多機能型 生活訓練・生活介護事業所「コン」

「コン (con)」という名称にはイタリア語の「共に」という意味があります。障害を持って暮らしている人が「その人なりに」地域で暮らし続けられるように、なりたい自分に向かっていくためのサポートを行います。

(1) 「生活訓練」

「生活訓練」は、障害福祉サービスの1つで、最大2年間（原則）の中で、期間や目標を設定した上で通所や訪問を組み合わせ、日々の生活能力の維持・向上を目指すサービスです。

(2) 「訪問型生活訓練」

「訪問型生活訓練」は、利用者のご自宅を訪問して行うサービスです。外に出る事が難しい・自宅に引きこもっている・退院したばかりで自宅の生活が大変で不安・仕事はしているが生活の状況が整っていない事で就労にも影響が出ている等、利用目的は人それぞれですが、訪問型から開始し通所も併用する事で、外での活動と生活の両輪を整える事が可能となります。

〈対象者〉

- ・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの18歳以上の方
- ・自立支援医療受給者証をお持ちの方
- ・療育手帳をお持ちの18歳以上の方

(3) 「生活介護」

生活訓練は卒業したけれど、すぐには就労等の次のステップではないと感じられている方、もう少し将来の希望を考えたい

方等、ご本人様なりの生活や社会参加をされる中で、生活訓練で培った力を維持できるようにサポートし、新たな目標が見つかった方は、その方のタイミングでステップアップできるようにサポートするサービスです。

〈対象者〉

- ・障害支援区分が3以上の方
- ・年齢が50歳以上の場合は障害支援区分が2以上の方

(4)「プログラム」

調理・お菓子作り・運動・アート・クラフト等の他に社会生活力・アンガーマネジメントや生活リズムについて等のグループワークを行うものまでありますが、利用者と相談し、その時々、皆で一緒に考えたい、話し合いたい内容などを取り上げて話し合うプログラムも持つようにしています。講師の先生によるパステルアートや手話教室、メイク教室もあります。週1回、雑貨店の営業、雑貨店に出品するための商品作り等にも取り組んでいます。

(5)「食事」

月・火・木は同法人の就労継続支援B型から配食があります。
水・金は、皆で調理を行い食事します。1食分は300円です

問い合わせ

〒273-0035 船橋市本中山 2-22-15

TEL 047-712-7908

最寄り駅 JR 総武線下総中山駅 徒歩3分

5. 宿泊型自立支援施設 医療法人社団 健仁会「ひまわり苑」

「ひまわり苑」はアンデルセン公園隣にある自然豊かな静かな施設です。

(1) 宿泊型自立訓練施設

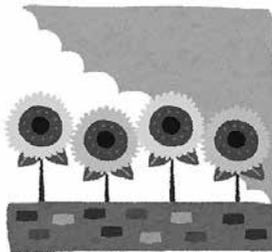
将来、地域で自立した生活を目指している人を対象に、一定期間（原則2年以内）居住の場所を提供し、食事や家事など自立した生活に必要な経験を積み重ねて、地域生活を実現するために練習する場所です。

○対象の方

- ・精神障害を持たれている18歳以上の方
- 例えば・・・

- ・両親が高齢になってきた。一人でも生きていける準備をしたいけど、手伝って欲しい
- ・入院生活が長かったから、突然一人で住むなんて不安
- ・仕事に通いながら生活する自信をつけたい

など



(2) 短期入所

ご本人、ご家族の場合（冠婚葬祭・病気・旅行・休息等）により、一時的に入所することができます。

○対象の方

・精神障害を持たれている 18 歳以上の方

例えば・・・

- ・ずっと家族と一緒にいるので、お互い息抜きをしたい
- ・一人暮らしの生活は疲れる。たまには休みたい

など

(3) 地域移行支援

入院中・入所中で、地域での生活を希望している方を対象にご希望や不安をお聞きして立てた計画を基に支援します。

○対象の方

・精神障害を持たれている 18 歳以上の方

例えば・・・

- ・家を探したりするのは一人では不安
- ・住みたい場所がどんなところか一緒に見て回りたい

など

詳細は下記までお気軽にお問い合わせください。

問い合わせ先

〒274-0054 船橋市金堀町 479 番地 2

TEL 0 4 7 - 4 5 7 - 7 7 0 2

FAX 0 4 7 - 4 5 7 - 7 7 0 4

「船橋北病院」ホームページから入れます

<https://funabashikita-hp.jp/>

最寄り駅 新京成線二和向台駅より 船橋北病院送迎バス利用



6. 生活訓練事業所「EpoH.Life（エポ・ライフ）」

エポ・ライフは、うつ、双極性障害等のメンタル不調で通院している方のための訓練事業所です。長く安定した日常生活や長期就労を可能にするために必要な、気分のコントロールや生活リズムを整えるための訓練をメインにしております。



(1) 気分コントロールのための各種プログラム

① 認知行動療法

抑うつ気分になりやすい考え方の癖・行動の癖の修正を目指します。知識の獲得を経て（基礎編）、実際に活用できることを目指します（実践編・個別支援）。

- ・基礎編（集団 PRG）:3 カ月で知識の習得
- ・実践編（集団 PRG）:実際のエピソードをグループで検討
- ・個別支援:グループ発表に抵抗がある方はでスタッフ面談の中で一緒に検討もできます。

② WRAP（ラップ）～元気回復行動プラン～

- ・当事者同士が経験を持ち寄り、語り合いながら、自分だけのメンタル不調の引き金、サイン、対処を整理し、WRAP ノート（自分のリカバリーの取扱説明書）を作ります。
- ・繰り返し参加することで、自己理解が深まる方も多くいます。

詳しくは下記まで問い合わせください。

問い合わせ先

〒 273-0005 船橋市本町 3-6-14

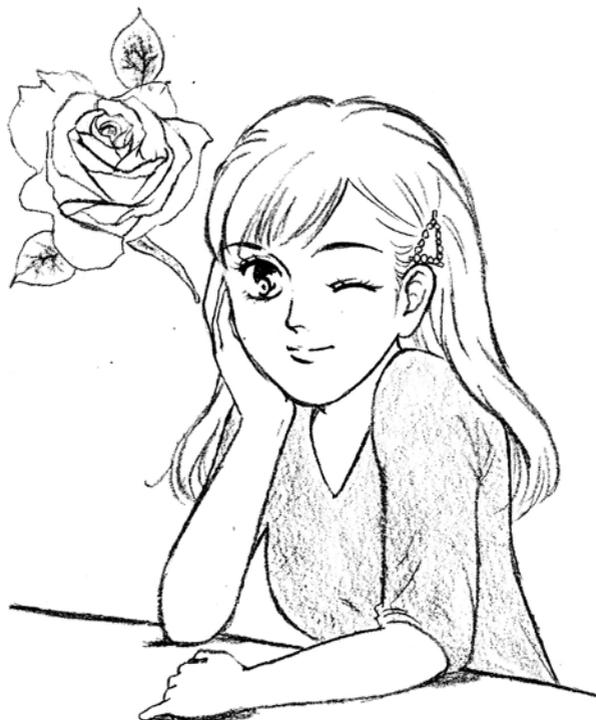
TEL 0 4 7 - 4 0 6 - 4 3 4 2

HP: <https://www.keiyo-care-i.jp/>

E-mail: info@epohlife.com

最寄り駅 JR 総武線船橋駅南口 徒歩 10 分

京成線大神宮下駅 徒歩 7 分



7. 当事者団体「うれしかいたのし会」

当事者会「うれしかいたのし会」は精神障害を持つ仲間5人で1999年9月に結成されました。障害を抱えながらも、活動は続いて、新たなメンバーの参加も増えています。

現在は地域活動支援センター「オアシス」内に事務所を置かせていただき、様々な活動を行っています。以下にその活動の一端を紹介させていただきます。

主な活動

(1) 体験交流集会「言いつぱなし聞きっぱなし」

隔月第一日曜日に行っています。ミーティング形式で精神病からの回復を望むオアシスのメンバーなら誰でも参加できます。ミーティングは文字通り「言いつぱなし聞きっぱなし」で話されたことについて誰かが意見を言ったり、質問したり、議論したりすることはありません。気分調べ、近況報告、体験談などを語り、そして聴きます。話せないときはなにも話さなくても良いです。また、私たちは、安心して分かち合いをする為に、この会で見たこと話されたこと、聞いた事については誰にも口外しません。

(2) レクリエーション

会員相互の親睦を図るために忘年会を行っています。

(3) 精神保健福祉、当事者会・ピアサポート等勉強会、大会への参加や他の団体と交流会を進めています。

(4) 会報の発行

年に一度のペースで発行しています。当事者の思っていること、詩、小説等の作品が満載です。ご一読いただけると幸いです。

病状に振り回され、孤立し、不安を抱えた仲間がまだたくさんいます。私たちは「ひとりぼっちをなくそう」を合言葉に活動内容を充実させていきたいと考えています。仲間の皆さん一度気軽に覗いてみませんか？

最後になりましたが、日ごろより物心両面でご支援いただいている皆様、事務所を置かせていただいている「オアシス」の皆様に、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

問い合わせ先

〒 273-8506

船橋市北本町 1-16-55 船橋市保健福祉センター 3階

船橋市地域活動支援センター「オアシス」内

うれしかいたのし会事務局

TEL 047-409-2487

8. 船橋心のボランティア「おおぞら」

私たち「おおぞら」は、保健所のデイケアクラブを月1回運営するためのボランティアグループとして平成10年に活動を始めました。会員のほとんどは、毎年行われる精神保健福祉ボランティア養成講座の修了生です。会員はそれぞれ自分や周りの状況に合わせて活動しています。今年度は、4年ぶりに養成講座が開かれ、新たに4名の方が入会されました。現在会員数は36名です。

会員や活動が船橋市内全域にわたるため、情報の共有を目的に平成10年4月から「おおぞら通信」を発行し、会員や関係する方々にお配りしています。

ボランティア活動を長続きさせるには、それなりの努力が必要です。思いつくままに書きますと、

- (1) **時間を作ること**…「時間」って作らないとできないんですね。「そのうち時間のできた時に」なんて言っていたら、ボランティア活動は始められません！ 何でもいいからとにかくやってみることで。単発イベントだけとか、お出かけの時だけとか、そういうかわり方でもOK。活動をすれば新しい出会いや発見もあります。
- (2) **無理をしないこと**…ボランティア活動は、あまり肩に力を入れずに気軽にやること。活動頻度も少し物足りないくらいにとどめるのがいいと思います。
- (3) **気にしないこと**…「自分が本当に役立っているのか」なんて気にする必要は無用。存在するだけで十分役立っています。
- (4) **楽しむこと**…私たちが楽しくないと、相手の人もつまらな

いでしょう。楽しむにはどうすればいいのか…という事を真剣に考えたりします。

(5) **文句を言わないこと**…依頼者に対しても、仲間に対しても、みんな考え方が違うのだから、受け止められる範囲で活動すればいいのです。どうしても我慢ができない時や、ストレスがたまると感じたらスタコラ逃げ出すのもアリです。文句や苦情は下手をすると信頼関係の崩壊にもつながりかねません。もちろん建設的な意見は大歓迎 (^o^)/

(6) **バカ話をする**こと…仲間同士で、井戸端会議的なとりとめのないおしゃべりをする事は、とても大事！ 一見くだらない話の中に、思わぬヒントが眠っていることもありますし、息抜きにもなります。ボランティア終了後にお茶飲みをすることで、その日のもやもやを引きずらなくて済むこともあります。たまの飲み会、親睦会なども、いろんな考えが聞けていいですね。

無理のない範囲で細く長く活動をしていきたいと思っています。おおぞらでは、一緒にボランティア活動をしてくださる仲間を募集しています。興味のある方はボランティアセンターまでご一報ください。

問い合わせ先

船橋市ボランティアセンター

〒 273-0005 船橋市本町 2-7-8 船橋市福祉ビル 3階

TEL 0 4 7 - 4 3 1 - 8 8 0 8

FAX 0 4 7 - 4 3 1 - 2 6 7 8

9. オアシス家族会

オアシス家族会は、精神障害者をかかえる家族が、悩みを分かち合いながら、さまざまな問題を解決したいと、2003年9月に結成されました。“当事者を支え、回復につなげるためには、まず家族が元気になろう”を目標として、いろいろな問題に取り組み、さまざまな角度から活動しております。この会も結成されてから20年を過ぎ、さらに気持ちを新たに家族会としての活動に取り組んで行きたいと思っています。家族への支援を第一としている為、当事者の方への事業は行っていませんが、家族が希望を失わず、元気で居られる事をモットーに頑張っています。

(1) 談話会

私達、精神障害者を抱える家族は、毎日、大変なストレスと向かい合いながら生活しており、当事者と向き合う気力もなくなるほどです。談話会では、家族が、今までずっと長い間、心の奥深くため込んだ苦しみをすべて遠慮なく、吐き出すことによって、心からわかり合う事で、笑顔や心のゆとりを取り戻し、明日への希望につなげています。談話会は月に2回(第2火曜日、第4木曜日)FACEビル5階、第5相談室で開いています。

(2) 出前講座

談話会をより充実させる為、年に何回か各方面の専門家の方々をお招きして、勉強会を開催しております。

私達は、「回復しうる病者でもある」、という考え方のもとに、回復に繋げるためにはどうしたらよいか？さらに一人暮らし→自立へと繋げる為には？など、精神科医、看護師、精神保健福祉士、

ケースワーカーなど、専門家の立場としてのご意見を伺いながら、日々勉強しています。

また行政の方々も招いて、年金や生活保護、就労支援など公的福祉資源の事なども学んでいます。

(3) 情報収集とその共有（お知らせ発行）

精神障害者の治療は非常に長期にわたり、かつ慎重さが必要となります。その為、家族会活動により収集した情報を3ヶ月に一度「お知らせ」として全会員に発信し、情報提供しながら、それを共有しています。

(4) 当事者に対する行政支援への働きかけ

障害福祉課主催の自立支援協議会、さらにその専門部会や船橋市精神保健福祉推進協議会などに参加し、精神障害者の直面している困難な状況を訴え続けています。

また、船橋市精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築に係る会議にも出席し、ケアシステム向上を図っています。

その他、千葉家連（千葉県精神障害者家族会連合会）に加入し、他の家族会とも連携をとって県や国への署名や交渉など協働しています。

(5) 精神障害者への地域の理解を求めて

少しでも多くの市民の方々に精神障害者への理解を深めて頂くため、毎年FACE6階のきららホールでチャリティーコンサートを開催していましたが、近年、コロナの影響や、役員の高齢化、人材不足により開催が危ぶまれているという現状です。しかし、今後も新たなものを模索し、企画してより多くの方々に私達の

活動を理解していただく努力を続けたいと考えております

(6) 医療機関・家族会などに繋がっていない、当事者を抱える
家族への呼びかけ

保健所との協同で、家族学習会をセミナーを交えた談話会という形で行っております。市の広報で募集したところ、未だ医療機関、家族会などに繋がっていない家族の方々の応募が多数ありました。少しでも多くの方々と学び合う出会いの場となればと考えております。

問い合わせ先

ご相談、ご入会等お気軽にお電話下さい。

(年会費 会員 3,000 円、賛助会員 1 口 1,000 円から)

TEL 080-5420-0843 (9:00～19:00)

障害者を抱え留守電になっている事もあります。

ご了承下さい。



10. NPO 法人 船橋福祉相談協議会 基幹相談支援センター「ふらっと船橋」

(1) 総合相談支援事業

船橋市から委託を受けています。市内在住で、障害をお持ちの方やそのご家族からのご相談に応じ、共に考えながら支援を行っております。エリアごとに総合相談窓口を設けています。

「地域で暮らしたいという想い」を大切に、抱えている悩み、生きづらさという生活する上での「困難さ・不安・迷い」などへの継続的な関わりを行います。

●個人の力を引き出す支援

～生活・心理

両側面からの援助～

相談活動を継続する中で、“ニーズをつなげる”先の課題として、“本人が自分自身で生活する力をつける”ことが見えてきます。



生きづらさに対する支援としては、障害福祉サービスや障害年金などの社会福祉サービスを中心として調整します。しかし、人が社会の一員である以上、個人の心理的な問題は、社会の問題と切り離して考えることはできません。そこに生じる心(意識、情緒など)のあり方も重要な影響力を持っています。

ふらっと船橋では生活面の援助と同様に、個人の内的な側面に対する援助も行っています。じっくりとお話を伺い、辛さを受け止め本人の気づきを促し、相談者自身が自分の力で課題に取り組めるようにサポートをしていきます。

FLAT は…Funabashi (この地域で) Life (暮らしやすさを)
Adviser (一緒に考える) Team (相談支援窓口) です。

(2) 基幹相談支援センターとして

- ①総合的・専門的相談支援（困難ケース等への対応）
 - ②地域の相談支援体制の強化（FAS-net 事務局他）
 - ③地域移行・地域定着への移行促進（生活困窮者等も含む）
 - ④権利擁護・虐待防止に関する相談（予防、回避、諸手続）
- などのメニューに対して関係機関等との連携や情報共有を図りながら、相談者の「生きづらさ」に対する関わりに可能な限り寄り添えるよう、伴走型支援を行います。

(3) 業務時間

- ・日曜・祝日を除く月曜から土曜。
 - ・10時から18時まで。
- （18時より転送電話にて対応、深夜早朝は留守番電話にて）

(4) 相談形式

- ・来所、訪問、電話、メール、FAX等（18時以降のメール、FAXでのご相談は翌日の受付となります。）

問い合わせ先

〒273-0021 船橋市海神 1-31-31 ジュネス海神 101

TEL 047-495-6777

FAX 047-495-6776

E-mail : flat-funabashi@key.ocn.ne.jp

HP : <http://flat-funabashi.com>

最寄り駅 JR 総武線船橋駅南口 徒歩 10分

京成線船橋駅出入口 徒歩 10分



11. 船橋市障害者成年後見支援センター

こんなことで困ったことはありませんか？

☆訪問販売や町中での勧誘に断り切れずに何度も買い物をしてしまう。

☆福祉サービスの契約やアパートの賃貸契約など、自分では判断するのが難しい。

☆自分でお金の管理をするのが難しい。



自分で判断ができなくて「こまったなあ」「むずかしいなあ」ということをお手伝いするのが成年後見人、保佐人、補助人です。

船橋市障害者成年後見支援センターは、船橋市からの委託を受けて運営しています。

平成12年に成年後見制度が始まってから20年以上が経過し、制度の利用者が増加しているにも関わらず、障害者（特に知的障害者、精神障害者等）の制度利用については、障害特性により成年後見人、保佐人、補助人（以下「成年後見人等」という。）の受け手が見つかりづらいという問題もあります。そこで、判断能力が十分でない方を支援するための法制度である成年後見制度の円滑な運用を図るために、成年後見業務を行う「障害者成年後見支援センター」が設置され、困難な事例にも対応しています。

(1) 業務内容

①成年後見制度に関する相談

②法人後見等受任（船橋市の依頼に基づき、船橋市が援護を行う障害者について、成年後見人等を受任します。）

(2) 開設時間

月曜日～金曜日 9:00～17:00（祝日、12/29-1/3を除く）

(3) 相談形式

来所、電話、訪問等（来所、訪問等は事前にご予約下さい）

★成年後見制度とは・・・

知的障害、精神障害など、判断能力に自信がない方や不十分な方のための制度です。成年後見人等が本人の権利や財産を守り、本人が不利益を受けないよう、そして本人の意思が尊重された生活ができるよう支援します。

*成年後見制度には次のようなタイプがあります。

区分		本人の判断能力	援助者	本人の同意	申立人
法定後見	後見	全くない	後見人	不必要	本人、四親等内の親族、
	保佐	著しく不十分	保佐人	不必要	
	補助	不十分	補助人	必要	市町村長
任意後見	本人の判断能力が不十分になったときに、本人があらかじめ結んでおいた任意後見契約にしたがって任意後見人が本人を援助する。家庭裁判所が任意後見監督人を選任したときから、その契約の効力が生じます。				

問い合わせ

〒273-0005

船橋市本町 6-3-16 レックスマンション 602号室

TEL 047-407-4441

FAX 047-407-4860

E-mail: f-kouken@pacg.jp

HP: http://pacg.jp

最寄り駅 JR 総武線船橋駅北口 徒歩 5分



12. 船橋市「保健と福祉の総合相談窓口さーくる」

船橋市「保健と福祉の総合相談窓口さーくる」にお気軽にご相談ください

(1) さーくるってどんなところ？

さーくるは、既存の制度の対象にならない方や困りごとをたくさん抱えてしまい、どこに相談したらよいかわからない方からのご相談をお受けする総合相談窓口です。

また、生活に困っている方などを対象に、生活困窮者自立支援法に基づく各種支援事業を一体的に行っています。

(2) 生活困窮者自立支援制度とは

さーくるでは生活困窮者自立支援制度のうち、以下の5つの事業に取り組んでいます。

① 自立相談支援事業

相談支援員がどのような支援が必要かを相談者と一緒に考え、具体的なプランを作成し、自立に向けた支援を行います。本人の状況に応じて、プランに沿いながら、履歴書の書き方やハローワークへの同行など、様々な支援を行います。

② 住居確保給付事業

離職などにより住むところを失った（失うおそれのある）方に対する支援として、就職に向けた活動をするなどを条件に、一定期間、家賃相当額を支給する「住居確保給付金」の申請相談をお受けします。

③ 就労準備支援事業

「社会との関わりに不安がある」「他人とのコミュニケーションがうまく取れない」など直ちに就労が困難な方に対して、一般就労に必要な基礎能力を養いながら就労に向けた支援を行います。支援プログラムとして、グループワークやボランティア体験（※1）、協力企業による実習体験があります。

④ 家計改善支援事業

家計改善支援員が多重債務や公共料金などの滞納、収支のバランスが崩れているといった家計の問題について相談をお受けします。支援員とともに家計表や家計再生プランなどを作成して家計を「見える化」することで問題を認識し、自ら家計を管理できるようになることを目指します。また、債務や滞納の解消や各種貸付制度の利用に向けた支援も行います。

⑤ 生活困窮者のための無料職業紹介事業

ハローワークの求人などで就労先を発見することが困難な方に対し、就労支援員が相談者一人ひとりからできる仕事の内容や勤務可能な時間等の希望条件を伺い、その人に合った仕事が見つかるよう支援します。

(3) 開所時間：午前9時～午後5時

月曜日から金曜日（祝・休日、年末年始を除く）

(4) 相談方法：電話、メール、来所相談、ホームページ相談受付フォームなど。

※来所相談は予約いただくと、スムーズにご案内できます。
※必要に応じて相談員が相談者の自宅や公民館等の施設を利用して相談に応じます。

問い合わせ先

〒 273-0011 船橋市湊町 2-8-11 船橋市役所別館 1階

TEL 047-495-7111

FAX 047-435-7100

E-mail : circle@kazenomura.jp

HP : <https://funabashi-circle.jp>

最寄り駅 JR 総武線船橋駅 徒歩 17分

京成線京成船橋駅 徒歩 15分



第3章 就労支援 施設紹介

1. 就労移行支援事業所「アクセスジョブ西船橋」

(1) 活動内容

- ・ ビジネスマナーや自己理解などの対面プログラム
- ・ E-ラーニング（Excel、Word、Photoshop など）
- ・ 軽作業 など

個別訓練のため【完全オーダーメイド】で、ご自身に合わせた予定作成ができます。グループワークや少人数でのプログラムの実施もあるので、ご希望の方は参加も可能になります。訓練は月曜日から土曜日まで実施が可能です。

資格取得のサポートも行っているので、パソコン系やコミュニケーションに関する資格など、就職に向けて強みを増やして頂くことも可能になります。

(2) 一日のスケジュール

09:30 ～	開所
10:00	朝礼
10:10 ～ 11:00	1 コマ目
11:10 ～ 12:00	2 コマ目
12:00 ～ 13:00	昼休憩
13:00 ～ 13:50	3 コマ目
14:00 ～ 14:50	4 コマ目
14:55	終礼

※各コマの間に 10 分間の休憩があります。

(3) 年齢層、男女比

20～50代の幅広い年代の方がいます。男女比は1:1となります。

(4) 事業所の様子について

各線「西船橋駅」徒歩5分の通所しやすい立地になります。



事業所内には面談室が2部屋あるので、支援員との面談や相談などで使用する事ができます。また、簡易ベッドの用意もあり、急な体調不良の際には休憩室として使用する事も可能です。

問い合わせ先

〒273-0032 船橋市葛飾町 2-380-2 ヤマゲンビル 302

TEL 047-407-1455

FAX 047-407-1444

E-mail : aj.nishifuna@kurazemi.co.jp

HP やお問い合わせは上記 QR よりご覧いただけます。

最寄り駅 JR 総武線西船橋駅 徒歩5分



2. 就労移行支援事業所「atGP ジョブトレ IT・Web 船橋」



(1) 活動内容

デジタルハリウッドの動画教材を使いながら IT・Web スキルを習得し、就職を目指すことができる就労移行です。実践課題に取り組む中で、専門スキルを身につけるだけでなく、働く上での基礎力の向上や得意不得意の把握、障害理解に合わせて取り組み、働き続けるための力を身につけます。

デザインについての意見交換や、作品発表会など利用者様同士交流を持ち、いい刺激を受けながら活動が行える環境です。

IT・Web 業界にて現役で活躍する専門講師が在籍し、アドバイスをいただけることも特徴です。

(2) 1日のスケジュール（例）

- 10:30 ～ 朝会 清掃・雑談会・デザイン勉強会等
- 10:50 ～ IT・Web スキルトレーニング
- 12:00 ～ お昼休憩
- 13:00 ～ 研修（就活研修・自己理解研修・PC研修等）
- 14:00 ～ IT・Web スキルトレーニング
- 15:30 ～ 夕会 振り返り
- 16:00 ～ 退所

(3) 年齢層・男女比

■ 年齢層



■ 男女比



※2023年11月現在

(4) 就職について

IT・Web業界に限らず、学んだ知識を活かして業種・職種、一般枠・障害者枠問わず状況や希望に合わせて様々な進路を選択されており、個々にサポートを行っています。atGP転職支援サービスやハローワークとの連携、企業交流会イベントを通して就職から定着までをサポートしています。



(5) 事業所

窓が大きく明るい事業所です。フリーアドレス制になっていてみなさん好きな席で学習されています。

問い合わせ先

〒273-0005

船橋市本町三丁目32番20号 東信船橋ビル2階

TEL 050-3645-6001

HP : https://www.atgp.jp/training_it/

最寄り駅 JR 総武線船橋駅 徒歩9分

お気軽に
お問合せください！



3. 就労移行支援事業所「ウェルビー西船橋駅前センター」

(1) 活動内容

西船橋駅前センターは、全国で1番最初に開所した歴史あるセンターです。

ウェルビー西船橋駅前センターでは、軽作業やPC作業、ビジネスマナー、認知ワークなど様々なカリキュラムを通し、自己理解や就職活動を進めていきます。

オフィスワークシミュレーションでは、電話応対や、報連相の仕方、課題への対策などより実践に近い形で取り組みます。

定着支援事業も行っており、就職後のサポートも行っています。

(2) 1日のスケジュール

10:00 朝礼

10:10 カリキュラム①

11:00 カリキュラム②

12:00 お昼休憩

13:00 カリキュラム③

14:00 個別訓練

15:30 退所

※カリキュラムの詳細は、事業所へお問い合わせください。

(3) 年齢層・男女比

20代～50代

男性6割 / 女性4割

(4) 施設



「仕事が続かない」「障害者雇用で働きたい」
「就労経験がない」「ブランクが長くて不安」・・・などなど
働くことについて、悩みや不安はありませんか？

お話を伺い今後について一緒に考えていきたいと思っております。

様々な経験のスタッフが皆様をお待ちしております。

随時見学・体験を受け付けておりますので、お気軽にお問い合わせください。

問い合わせ先

〒 273-0025

千葉県船橋市印内町 603-1 田中ビル 301A

TEL 0 4 7 - 4 3 3 - 6 6 2 2

FAX 0 4 7 - 4 3 3 - 6 6 2 1

HP : <https://www.welbe.co.jp/>

最寄り駅 JR 総武線西船橋駅 (南口) 徒歩 2 分



4. 就労移行支援事業所「Cocorport 津田沼 Office」

住所	〒274-0825 千葉県船橋市前原西 2-13-10 自然センタービル津田沼 6F	最寄り駅	JR 総武線津田沼駅 徒歩 3 分
			新京成線新津田沼駅 徒歩 3 分
電話番号	047-429-8904		
開所年月	2015 年 1 月	開所日	月～土(祝日含む)
男女比	女性 4 : 男性 6	年代	10 代～50 代
その他	エレベーター：有 誰でもトイレ：無 入口段差：有		

【とある 1 週間のスケジュール】

	月	火	水	木	金	土
10:00～	朝礼・ラジオ体操					
10:10～ 12:00 (途中休憩あり)	PC 講座 Word 編	模擬就労	SST : 健康上の 心配事を 相談する	企業が 求める 人物像	週間目標 の設定と 振り返り	余暇 プログラ ム
12:00 ～13:00	昼休み					
13:00～	昼礼					
13:10～ 14:50 (途中休憩あり)	障害を説明 する配慮点	模擬就労	閉所	模擬面接	週間目標 の設定と 振り返り	個別訓練
15:00	終礼					

津田沼 Office の強み 3本の柱！！

■明るい雰囲気とあいさつ

☆スタッフとの関わりや、利用者さん同士のコミュニケーションが活発で「打ち解けやすい・馴染みやすい環境」があります。

■就労に向けたプログラムが充実

☆就労環境を体験でき、アウトプットの場でもある「模擬就労」、目標を細かく設定する「週間目標設定」など、より就労を意識したプログラムが開催されております。

■生活リズムが不安な方にも安心の体制

☆セルフケア系のプログラムはもちろん、就職において重要視される「勤怠」についても、通所を通じてスタッフがバックアップいたします。スタッフが勤怠に重点を置いた支援を行うことで、ご家庭の方も安心して頂けるように支援いたします。

【事業所の雰囲気】



【地図】



問い合わせ先

コルポート津田沼オフィス

TEL 047-429-8904

(受付時間 9:00 ~ 18:00 (日曜除く))

HP : <http://www.cocorport.co.jp>

見学は随時受付中! まずはご相談からでも OK !



5 就労移行支援事業所「Cocorport 船橋駅前 Office」

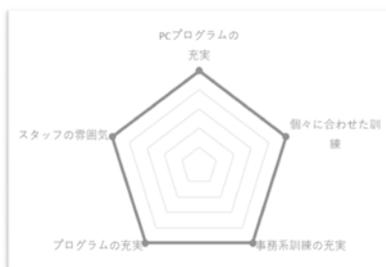
住所	千葉県船橋市本町 6-6-4 船橋北口スクエア 3F	最寄り駅	京成線 船橋駅 徒歩 8 分
			JR 総武線 船橋駅 徒歩 5 分
電話番号	047-429-8606		東武線 船橋駅 徒歩 5 分
開所年月	2018 年 10 月	開所日	月～土(祝日含む)
男女比	女性 4 : 男性 6	年代	20 代～40 代
その他	エレベーター：無	誰でもトイレ：無	入口段差：無

【とある 1 週間のスケジュール】

	月	火	水	木	金	土
10:00～	朝礼・ラジオ体操					
10:10～ 12:00 (途中休憩あり)	PC 講座 Word 基礎	模擬就労	面接の受け 答え講座	模擬就労	SST: 助けを 求める	余暇 プログラム
12:00 ～13:00	昼休み					
13:00～	昼礼					
13:10～ 14:50 (途中休憩あり)	グループ ワーク	模擬就労	模擬面接	模擬就労	コボルポ ートと職 場の違い	個別訓練
15:00	終礼					

【事業所について】

コボルポート船橋駅前オフィスでは、パソコンプログラムが特に充実しております。他のプログラムも充実しておりますので、軽作業系のお仕事を目指している方も気軽にお問い合わせくださいませ。





問い合わせ先

ココルポート船橋駅前オフィス

TEL 047-429-8606

(受付時間 9:00 ~ 18:00 (日曜除く))

HP : <http://www.Cocorport.co.jp>

見学は随時受付中！まずはご相談からでもOK！



6. 就労移行支援事業所「ジョブサ船橋アドバンス」

(1) 活動内容

ジョブサ船橋アドバンスでは、コミュニケーションスキル・ビジネススキル・PCスキル講座の他、実践的な実務訓練ができる講座など一つひとつ検討を重ねた講座をご用意しています。中でもコミュニケーションは職場における対人関係に密接に関わってきますので、挨拶や報告・連絡・相談といった基本に重きを置いています。また、職場見学や体験実習を通して、特性・適性に合ったお仕事が見つかるようサポートしていますので、自分に合った働き方が分からないという方も是非ご相談ください。働く上での土台をしっかりと築いていくことが長期安定就労を目指していく上では大切になってきます。どんな些細なことでも構いませんのでまずはご相談ください。事業所の見学も随時受け付けておりますのでお気軽にご連絡くださいね。

(2) 1日のスケジュール

- 10:00～10:40 集団プログラム（コミュニケーション講座／PC講座など）
- 10:50～11:30 集団プログラム（セルフケア講座／ビジネススキル講座など）
- 11:30～12:30 昼食
- 12:30～13:10 【月・金曜】個別プログラム（eラーニング／集中力アップなど）
【水・木曜】集団プログラム（就職準備講座／模擬疑似就労など）
- 13:20～14:00 【月・金曜】個別プログラム（eラーニング／集中力アップなど）
【水・木曜】集団プログラム（就職準備講座／模擬疑似就労など）

14:40～16:00 事業所開放・自習時間（希望者のみ）

※各講座の間に10分間の休憩があります。

※コミュニケーション講座は複数ご用意しております。

(3) 参加者の年齢層や男女比

- ・年齢層（-10代 17% -20代 50% -30代 17%
-40代 16%）
- ・男女比（-男性 60% -女性 40%）

(4) 事業所



問い合わせ先

〒273-0005

千葉県船橋市本町2-2-7 船橋本町プラザビル6階

TEL 047-495-3690

FAX 047-495-3699

HP：<https://www.jobsa423.jp/>

最寄り駅 JR 総武線船橋駅 徒歩7分

京成線京成船橋駅 徒歩4分



7. 就労移行支援事業所「スマイルハート船橋」

(1) 事業所での活動内容

スマイルハート船橋では一人一人に見合った個別訓練や就職に必要なビジネスマナー、就労プログラム、PC 訓練、グループワーク等があります。また、スマイルハート船橋にしかない、軽運動（ヨガ、体幹トレーニング、ウォーキング）やハンドクラフト、美容講座等様々なプログラムが盛りだくさんです！

面談室も完備されていますので就職への困りごとなどご相談できます。また、職員が企業見学や企業実習、面接、通院同行等も同行する事が出来ますので安心してご利用頂いています。



(2) 1日のスケジュール

- 10:00 ～ 10:10 朝礼
- 10:10 ～ 10:20 ラジオ体操
- 10:20 ～ 10:50 1コマ目（ヨガ、ストレッチ、ウォーキング等）
- 11:10 ～ 12:00 2コマ目（ビジネスマナー、美容講座等）
- 12:00 ～ 13:00 昼休憩
- 13:00 ～ 13:50 3コマ目（グループワーク、ハンドクラフト等）
- 14:00 ～ 14:50 4コマ目（PC 訓練等）

(3) 参加者の年齢層や男女比

年齢層 20代～50代

男女比 3:7

(4) 施設



問い合わせ先

〒273-005

千葉県船橋市本町 3-33-13 フォートリス船橋 4階

TEL 047-411-9207

HP : <https://www.airaku.net>

最寄り駅 京成線京成船橋駅 徒歩6分

JR 総武線船橋駅 徒歩7分



8. 就労移行支援事業所「DAYJOB(ダイジョブ)西船橋」

(1) 活動内容

日々の、『安心』『信頼』『達成』のステップで、就労に向けて『できる』『大丈夫』を築く、こと。そうすればなんだってダイジョブ、ダイジョブ!英語のDAYJOBにも「本職」「本業」の意味があります。

就労移行支援事業所 DAYJOB(ダイジョブ)西船橋では、利用する方ひとりひとりの個別プログラムに沿って、就労から定着まで寄り添ってサポートしていきます。

インストラクターを招いてのヨガレッスンなど日常生活や健康維持増進にも力を入れるとともに、ネイルなど楽しみながらコミュニケーションを図れるプログラムも取り入れています。

(2) 1日のスケジュール

10:00 ～朝礼、体操

10:10 ～訓練プログラム①

11:00 ～訓練プログラム②

11:50 ～昼食・休憩

12:50 ～掃除

13:00 ～訓練プログラム③

14:00 ～訓練プログラム④

14:50 ～終礼

(3) 年齢層・男女比

20代～50代

男女比 1:2 の割合で女性が多い（2023年11月現在）

(4) 事業所



問い合わせ先

〒273-0031

船橋市西船 4-21-1 デイジファーストビル 301号

TEL 047-468-8082

FAX 047-468-8083

HP : <http://dayjob2427.jp/>

最寄り駅

JR 総武線、東京メトロ東西線、東葉高速鉄道西船橋駅 徒歩2分

京成線京成西船駅 徒歩4分



9. 就労移行支援事業所「ディーキャリア船橋オフィス」

ライフ・ワーク・リクルートコースの3ステップで「やりがい×あなたらしさ」を目指します。

社会で活躍しつづけることを目標に、「生きづらさ・働きづらさ」との付き合い方を習得していきます。

(1) 活動内容

< ライフスキルコース >

“生きるため”の自己理解を深めるために、自身の障害特性の理解を進めます。また、勤怠(生活リズム)安定のためのセルフケアシート作成や、感情への向き合い方、ストレス対処法を身に着け、コミュニケーションスキルの習得を目指します。

< ワークスキルコース >

PCの練習や模擬業務を通じて、“働くため”の自己理解を深めるために、得意(長所)や自身のスキルを活かせる職種探しや、障害特性と、求める合理的配慮を具体化し、自身の取扱説明書「ナビゲーションブック」の作成を行います。

< リクルートコース >

“働き続けるため”の選択をするために、他者に自身を説明し、理解してもらえるような説明の仕方等、就活のポイント・働きやすい環境の見つけ方、就職後の定着に必要なノウハウを学び、就職活動を行っていきます。

就職後も約3年半の間、定着支援制度を活用頂き、長期就労を目指します。

(2) 1日のスケジュール

10:15 ～ 朝礼

10:30 ～ 訓練 (AM)

12:00 ～ 昼食

13:00 ～ 訓練 (PM)

14:30 ～ 終礼

(3) 利用者の年齢層や男女比

年齢層 :20代～60代

男女比 : 男 6: 女 4

(4) 施設



問い合わせ先

〒 273-0005 船橋市本町 2-2-7 船橋本町プラザ 3階

TEL 0 4 7 - 4 0 1 - 5 4 1 4

HP : https://dd-career.com/office_data/funabashi/

最寄り駅 JR 総武線船橋駅 徒歩 7分

京成線京成船橋駅 徒歩 4分

QRコードからLINEでのお問い合わせも可能です。→



10. 就労移行支援事業所 「ディーキャリア船橋第二オフィス」

(1) 活動内容

ディーキャリアでは発達障害や精神障害の方に合わせた訓練プログラムで就職支援を行っています。

コースが3つに分かれているため、取り組むことが明確で就職までの流れが分かりやすくなっています。

① ライフコース

座学で「働くためのスキル」と「楽に生きる生活スキル」を学びます

② ワークコース

PCや軽作業を行いながら「特性対策」と「仕事スキル」を高めます

③ リクルートコース

就職活動を行います（マンツーマンでスタッフが伴走します）

(2) 1日の流れ

10:00～	朝礼
10:30～12:00	訓練
12:00～13:00	お昼休み
13:00～14:30	訓練
14:30～	清掃・終礼

(3) 年齢層や男女比

20代～30代が多く、男女比は5:5、穏やかな方が多いです。



問い合わせ先

273-0005 船橋市本町 1-10-8 ヤマキチ館 2階

TEL 047-404-5076

E-mail : funabashi2@dd-career.com

HP : https://dd-career.com/office_data/funabashi2/

最寄り駅 JR 総武線船橋駅 徒歩 6分

京成線京成船橋駅 徒歩 4分

地図➡



お問合せ➡



11. 就労移行支援事業所「ハートフルNKC 船橋」

「ハートフルNKC 船橋」は、創業 50 周年を迎える IT 企業“日本企画株式会社”のグループ会社である、「NKC キャリアサービス株式会社」が運営しております。

(1) 活動内容

母体で使用している社員教育用の e ラーニングを、全て取り入れており、その数、IT 系・ビジネス系合わせて 200 種類。必要なスキルを自由に身に付けられます。他業種からの求人も多数。希望を叶える為に様々な対策や工夫を一緒に考えていきます。

(2) 1 日のスケジュール (10:00 ~ 15:00)

10:00 ~	朝礼、訓練開始
11:00 ~ 11:10	休憩
11:10 ~ 12:00	訓練
12:00 ~ 13:00	お昼
13:00 ~ 14:00	訓練
14:00 ~ 14:10	休憩
14:10 ~ 15:00	訓練、終礼

月曜日 10:00 ~ 15:00

火曜日 10:00 ~ 15:00

水曜日 10:00 ~ 12:00

木曜日 10:00 ~ 15:00

金曜日 10:00 ~ 12:00

(3) 年齢層 19歳～59歳

男女比 6:4

(4) 事業所室内



問い合わせ先

船橋市本町 6-21-16

TEL 047-426-7320

FAX 047-426-6072

HP : <https://heartfulnkc.com/>

最寄り駅

JR 総武線・東武アーバンパークライン船橋駅 徒歩5分

京成線京成船橋駅 徒歩7分



12. 就労移行支援事業所

「休職・復職支援 リカバリーらぼ 自分らしさ」

(1) 事業所における活動内容

精神疾患、適応障害、発達障害、高次脳機能障害の方の復職支援と再就職支援及び就職未経験者の支援を行っています。

頑張ってしまう人は、復職後も頑張ってしまう。そこでグループミーティングで、身体が感じるバイタルサイン（睡眠、疲労等）にはどのようなものがあるかを話してもらい、無理をし過ぎない生活を考えてもらいます。実践は難しいですが、現在実践していることや成功比率を会話とします。

フラッシュバックが起きてしまう人には、カウンセリングから『連想が生じない何か』に集中する時間を継続してもらう活動をしています。集中や没頭が難しくても、フラッシュバックが起きてない時間帯を大切にしてもらっています。過去が連想しないことが見つかると活動が始まります。

何かを始めると、複数のことが頭に浮かんでしまう人には、誉めた後に『頭に浮かんだことをメモしてもらい、メモの内容は後で考えましょう。今はこのグループミーティングのテーマを話し合ひましょう。』と浮かんだ内容を否定せず、プログラム後にやりましょうとの支援活動をしています。

高次脳機能障害のある方は、使用出来る補助具を見つけることから始め、補助具を使う活動も行います。

復職支援については、利用者と一緒に、主治医→産業医→人事部へ繋げる支援活動で復職を成功させています。

病気で失ってしまった“自分らしさ”を探すことは難しいです。再発に対処しながら、以前に近い“自分らしさ”や納得出来る“自分らしさ”探しに協力する活動をしている事業所です。

職業カウンセリングは無料で、見学・体験も自由です。

(2) 一日のスケジュール

10:30 開所

10:30 ~ 12:30 午前各自プログラム
(事前に話のあった“集中・没頭”を行うの
時間。資格勉強やスキルアップに用いる人も
います。)

12:30 ~ 13:30 昼休み

13:30 ~ 15:30 午後プログラム

・午後プログラムは、参加人数や曜日によって異なります。

(2023年4月時点)

月曜日：リワークプログラム

(デイケア + 主治医 → 産業医 → 人事部へ繋げる講座)

火曜日：デザイナーが行う『イラストレーター講座』

水曜日：メンタルヘルス講座

(病気による症状の理解や、症状を軽くするために、
小さなバイタルサインに気付き対処する講座)

木曜日：グループミーティング

(怒らずに落ち込まずに、自分の意思を伝える講座)

金曜日：動画鑑賞コメント講座

(士業の方とかの YouTube 動画にコメントする講座)

(3) 参加者の年齢層や男女比

19歳～62歳までが利用され、男女比はおおよそ8:2です。



事業所イメージ



パソコンを使ったプログラム
受講のイメージ



問い合わせ先

〒 273-0011 船橋市湊町 2-11-3 AS 湊町ビル 501

TEL 0 4 7 - 4 0 7 - 1 2 3 5

HP : <http://lab-jibunrashisa.com/>

最寄り駅 JR 総武線船橋駅 徒歩 11 分

京成線京成船橋駅 徒歩 10 分



13. 就労移行支援事業所「リンクス船橋」

リンクス船橋では一人ひとりに合った個別の訓練プログラムをご用意しています。ご自分に合ったペースで、無理なく目標に向かってスキルアップしていきましょう。

訓練用のPCを20台完備しており、事務系やクリエイティブ系、プログラミング系など目指す職種に応じて必要な訓練ができます。また、面談室を2部屋完備しており相談や悩み事があればいつでも支援員と話すことができる環境を整えています。

(1) 事業所での活動内容

前述の通り、目指す職種に応じて様々な訓練をご用意しています。個別訓練だけでなく、名刺交換や電話応対、ビジネスマナーなどの講座・グループワークも行っています。参加は任意なので、興味のあるものだけ参加することができます。

(2) 1日のスケジュール

9:45	開所
10:00	朝礼(スケジュール確認や諸連絡)
10:10～11:00	1コマ目
11:10～12:00	2コマ目
12:00～13:00	昼休憩(食事提供あり ※無償)
13:00～13:50	3コマ目
14:00～14:50	4コマ目
14:50～	終礼(振り返り、次回予定の確認等)

※各コマの間に10分間の休憩があります

(3) 参加者の年齢層や男女比

年齢層 20代～50代

男女比 1:1

(4) 施設



問い合わせ先

〒273-0005

船橋市本町3丁目33番13号フォートリス船橋7F

TEL 047-405-2246

E-mail : links.funabashi@linksgroup.co.jp

HP : <https://links-service.jp/>

最寄り駅

JR 総武線船橋駅 徒歩7分

京成線京成船橋駅 徒歩6分



14. 就労継続支援 A 型「ハートフルNKC 船橋」

「ハートフルNKC 船橋」は、創業 50 周年を迎える IT 企業“日本企画株式会社”のグループ会社である、「NKC キャリアサービス株式会社」が運営しております。

安定した企業のもと、安心して働くことができます。最初の仕事は農業です。自然と戯れながら、ものづくりの楽しさ、遣り甲斐を感じてもらいたいと思っています。

(1) 活動内容

施設外就労で農作業全般（畑作業～雑草取り、耕す、種まき、収穫等）。

(2) 一日のスケジュール

10:00 ～ 朝礼、作業開始
11:00 ～ 11:10 休憩
11:10 ～ 12:00 作業
12:00 ～ 12:45 お昼
12:45 ～ 14:00 作業
14:00 ～ 14:10 休憩
14:10 ～ 15:00 作業、終礼

(3) 農業風景



問い合わせ先

〒 273-0005

船橋市本町 6-21-16 日本企画ビル 4階

TEL 0 4 7 - 4 2 6 - 7 3 2 0

FAX 0 4 7 - 4 2 6 - 6 0 7 2

HP : <https://heartfulnkc.com/>

最寄り駅

JR 総武線・東武アーバンパークライン船橋駅 徒歩 5分

京成線京成船橋駅 徒歩 7分



15. 就労継続支援 B 型「Cafe すまいる」

障害の有無にかかわらず、誰もが各個人として、地域の中で安心して生活できるように…

そして利用する方とその家族の方々の生活が少しでも広がり、充実していけるように…

できる人ができる部分で、互いにその生活の一部を支援することを目的として活動しています。

(1) 活動内容

① 京都ごまの専門店ふかほり様からの受託業務

杵と臼でついた「つきたてごま」など製造・販売

「つきたてごま」は船橋市のふるさと納税返礼品に選ばれています。

② 受託業務

内職作業（検品、簡単な組み立て、販促品セットなど）

③ Cafe の補助作業（新型コロナの為休止中）

④ 実習生の受け入れ

※レクレーション、誕生月お楽しみランチなど

(2) 1日のスケジュール

10時～12時 作業（途中10分休憩）

12時～13時 お昼休み

13時～15時 作業（途中10分休憩）

開所日 当会のカレンダーによる（原則：月曜日～金曜日）

昼食の提供有 （有料、Cafe 営業日のみ）

送迎有 （有料、福祉有償運送、要相談）

性別の差なく、幅広い年齢の方々が作業をされています。

(3) 作業風景の紹介



ごま商品の製造
多種類の原材料を計測
して充填する作業



内職作業（箱の組み立て）

お楽しみランチの紹介



レクリエーション（ディキャンプ）

山形名物「いも煮」と
鮭ごはん、チーズケーキ

問い合わせ先

NPO 法人ロンの家福祉会（平日 9 時～ 17 時）

〒 274-0825 千葉県船橋市前原西 4-4-8

TEL 0 4 7 - 4 7 8 - 3 7 0 1

FAX 0 4 7 - 4 7 8 - 3 7 0 2

HP : <http://park10.wakwak.com/~ron-house/>

最寄り駅 JR 総武線津田沼・JR 総武線東船橋

新京成線新津田沼・新京成線前原

各駅徒歩約 15 分



16. 就労継続支援 B 型「casa みなと」



「casa みなと」は、昭和 52 年に作業所を作りたい、疾病や障害があっても、地域で働きながら暮らしたいという思いを持つ家族が集まって、家族会となりみなと作業所を設立したところから始まりました。

(1) 活動内容

作業所設立時から内職作業を中心とした作業活動を継続的に行っており、現在は就労継続支援 B 型として、地元の企業様からの作業を請け負っております。月～金曜日 10:00～15:00 に作業活動を行っています。

利用しているメンバーは目的や利用時間、作業時間も様々で、自分の生活スタイルや目標に合わせて利用しています。

日々の作業活動を通して社会とかかわりを持っています。そして、業者さんとのやり取りを通して、責任感やマナーなどを学ぶ機会にもなっています。

作業活動を通して仲間と協力し活動しながら、周囲との“かかわり方”、社会の一員である自覚について日々学んでいます。

体調不良や、家の用事、通院等でお休みの時は、連絡をするようにしています。

途中休憩をはさみながら協力して和気藹々と、時には厳しく作業を行っています。

急な納品や注文には延長して作業をしたり、皆の結束力で対応しています。

仲間とかかわりを持ち、社会と接することで、“安定”して地域で生活していくことがみんなの目標です。

(2) 1日の流れ

9:30 開所

10:00～12:00 作業

12:00～13:00 昼休み

13:00～14:30 作業

火・水曜日希望者のみ延長作業 14:50～1時間程度
作業終了後、片づけ・掃除をして解散します。

(3) 参加者の年齢層、男女比

40～50代が多く、男女比はおおよそ7:3です。

(4) その他

バランスよく食事することを心がけるために、希望者には昼食時にサラダなどの副菜や味噌汁を提供しています。

㊦ほうれん草の胡麻

(ロンの家福社会のつきたてゴマ) 和え、

㊧キャロットラペ風サラダ ➡



見学等は事前にお問い合わせください。

(レクリエーションや作業等で外出している場合があります。)

問い合わせ先

〒273-0011 船橋市湊町 2-1-5M IIビル 101R

TEL 047-432-6267

最寄り駅 京成線京成船橋駅 徒歩9分

17. 就労継続支援 B 型「ガーデン高根台」

(1) 活動内容

【内職・軽作業】

お守り・おみくじ作成（パーツ入れ、袋入れ、紙折など）
歯ブラシの組み立て・造花の製作・箱折・封入作業など

【製作作業】

PP バンドを使ったカバンやカゴ・レジンアクセサリーの
作製・包装

※部品セットや封入作業など室内で座りながらの軽作業がメインとなります。

(2) 1 日のスケジュール

【午前】	9:55 ～ 10:00	朝礼・ラジオ体操
	10:05 ～ 10:55	作業
	10:55 ～ 11:10	休憩
	11:10 ～ 12:00	作業
	12:00 ～ 13:00	昼食・休憩
【午後】	13:00 ～ 13:10	掃除
	13:10 ～ 14:00	作業
	14:00 ～ 14:10	休憩
	14:00 ～ 15:00	作業
	15:00 ～	終礼

※午前のみ、午後のみも OK! お気軽にご相談ください!

(3) 参加者の年齢層・男女比

年齢 : 20 代～ 40 代

男女比 : 男性 60% 女性 40%

(4) 施設や製作物



作業の様子



きれいな事業所です。



PP バンドのバック



問い合わせ先

〒 274-0065

船橋市高根台 1-6-3 高根公団第 2 ビル 2F

TEL 047-496-7070

最寄り駅 新京成線高根公団駅 徒歩 1 分

18. 就労継続支援 B 型

障がい福祉サービス事業所「こんぼーる」



(1) こんぼーるの歴史

こんぼーるは2001年10月「オアシス」より作業所部門として独立したのを機にスタートしました。地域活動支援センター(Ⅲ型)を経て、2010年4月より就労継続支援事業B型として活動しています。

『こんぼーる』とはポルトガル語で『創る』を意味しており、この名前は当時のメンバーとスタッフが「楽しみ・やりがい・人間関係等を通して自分なりの生活を創っていく場所になれば・・・」という願いを込めて命名したものです。

(2) こんぼーるの1日の流れ

平日9:30の「朝の会」からこんぼーるの1日がスタートします。

朝の会で使うホワイトボードには、その日行うプログラムの項目のみが書かれています。「弁当・弁当事務・配達・作業(内職)」、この時点では誰が何をするかは決まっていません。この朝の会でメンバー1人1人に今日やりたいプログラムを選んでもらっています。選び方は人それぞれであり、自分自身の体調・やりたい内容などから決めています。また利用時間も様々で、「1コマだけの利用」・「2コマ目からの参加」・「午前中だけの利用」などご自身の利用目的やその日の体調に合わせてメンバー自身で利用時間を決めています。

(3) こんぼーるのプログラム

① 弁当（火・木・金）

毎回 120 食程度を、注文を受けてから製造します。計量や形成、パン粉付け、炒め物や盛付などを行っています。

② 配達（火・木・金）

保健福祉センターまでスタッフの運転で移動しお弁当をお渡し、集金します。

朝の会	9:30 ~
1 コマ	~ 10:40
休憩	10:40 ~ 10:55
2 コマ	10:55 ~ 11:40
昼休憩	11:40 ~ 12:35
3 コマ	12:35 ~ 13:20
帰りの会	13:20 ~ 13:35
4 コマ	13:45 ~ 14:30

③ 作業(内職 (月~金))

人気アーティストや大手不動産などの紙袋作り、コンビニのレジ前に置く様な販売促進用什器作りや機械部品の組み立てなど作業はさまざまです。両面テープを貼ったり、紙袋生地を折ったり、紐を通して結んだりと分担して作業をすすめていきます。

(4) 参加者の年齢層・男女比

20代から70代までの利用者が自分の目的に合わせて利用しています。

男女比はほぼ同じくらいです。

こんぼーるのお弁当

2023年の人気メニューの一つ冷しゃぶサラダです。

日々のお弁当をInstagramで詳しく紹介しています。



利用ご希望の方へ

まずはお電話をください。

また、事業所の情報は当法人のホームページにも掲載しております。

問い合わせ先

〒273-0003 船橋市宮本 2-4-6 トレゾア船橋 201

TEL & FAX 047-402-4675

HP : <https://sites.google.com/kokoro-fukushi.org/npo>

最寄り駅 京成線大神宮下駅 徒歩3分



【お弁当 Instagram】



【ホームページ】

19. 就労継続支援 B 型「※さざんかクラブ※」

さざんかクラブは、障害を持つ方々が地域において安心して安定した生活を送ることができるよう仕事を通してサポートする障がい者支援施設です。

JR 総武線下総中山駅・京成中山駅の両駅から歩いて3分ほどの昔ながらの商店街の中にあります。

日当たりのよい和・洋の作業室、アットホームな雰囲気建物です。

「作業をしながら生活リズムを整えていきたい・・・」

「できることを増やしてやがては就職を・・・」等

それぞれの体調・目的にそって、通所する曜日・時間を個別に決めていきます。

(1) 年代・男女比

40代～70代の方が活躍中 男女比：5:5

生産活動（内職・ポスティング・販売等）で得た収益金は工賃として支給されます。内職の受注・納品等では社会との関わりを経験し、イベント・市役所での販売会は、地域の方々と直接触れ合う大切な機会となり、社会参加という貴重な経験となっています。

(2) ～ある日のスケジュール～

《午前》		《午後》	
9:10	体操（ヨガ）	13:00	内職作業等
9:30	清掃活動	14:55	体操
9:50	ミーティング	15:00	振り返り
10:00	内職作業等	15:15	喫茶（自由参加）
12:00	昼休み		

(3) ちょっとの勇気で‘挑戦’そして‘達成’

* 内職作業・新聞等折込配布活動

地域・社会の一員としての自覚と責任を持って仕事をするという事を意識して活動します。

* 喫茶・製菓活動

スイーツ作りを通して、栄養・衛生管理等を学び喫茶活動の中では在庫管理、金銭のやり取りを習得します。

* 作品（商品）企画・製作・販売活動

定番商品・季節限定商品等を完成度に意識を向けながら制作し、販売会では搬入出・接客を体験します。

* 体づくり

軽運動（体操・ヨガ・ウォーキング等）、外出レク等を通して心と体をつくります。

(4) やがて自信につなげる

さざんかクラブでは、土づくりを大切に思っています。土は人のところと同じかもしれません。固くなった土にはなかなか水も染み込まないけれど そっとほぐしてあげると…

舞い降りてきた種がやがて芽を出し、いろいろなものを自分の力で吸収して成長していける…そんな「心の土づくり」のお手伝いができたら～と考えています。



内職作業



作品（商品）製作

問い合わせ先

(医) 静和会さざんかクラブ

〒273-0035 船橋市本中山2-15-10 2階

TEL & FAX 047-333-0605

最寄り駅 JR 総武線下総中山駅 徒歩3分

京成線京成中山駅 徒歩5分



20. 就労継続支援 B 型【ジョブソワ船橋】

(1) 事業所の活動内容：ハンドメイド品の制作と販売

- ハンドメイド品：布リース、つまみ細工、しめ縄など
- 季節に合わせた商品を制作・販売
- ハンドメイドスキルのあるスタッフによるサポート
- 布を切る、線を引く、布を丸めるなど自分のできる作業
- 自分のペースで作業する

(2) 1日のスケジュール

- 利用時間：午前 9 時 30 分～午後 3 時 30 分
この間で自分のペースでご利用いただけます
- 午前の休憩：10 時 50 分～11 時
- 昼食休憩：12 時 20 分～13 時 20 分
- 最初は少しの時間からはじめてみましょう

(3) 利用者の年齢層と男女比率

- 男女比率：男性 50% 女性 50%
- 年代別：20 代 20%、30 代 30%、40 代 20%、50 代 30%

(4) 制作物の内容

- 布リース、ハンドメイドパーツ、つまみ細工
- 季節の飾り
- メルカリショップスで販売中

問い合わせ先

〒 273-0042 船橋市前貝塚町 577-6

TEL 0 4 7 - 4 0 4 - 2 3 3 3

mail : info@jobsowa.com

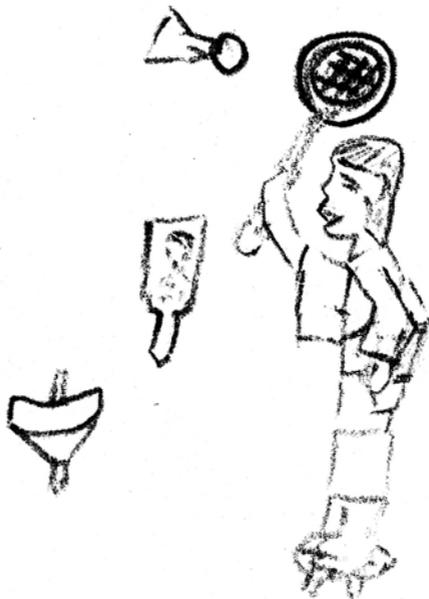
HP : <https://sites.google.com/jobsowa.support/jobsowafunabashi/>

ホームページからインスタグラム、メルカリショップス
をチェックできます

最寄り駅

東武アーバンパークライン塚田駅 徒歩 5 分

(塚田公民館の斜め前)



21. 就労継続支援 B 型「そよ風ひろばはぐくみ」

(1) 活動内容

外部作業：駐車場清掃・ハウスクリーニング・庭木の剪定・
お庭の草刈り・チラシ配布・畑作業

内部作業：内職・焼き菓子製造（クッキー・マドレーヌ等）・
雑貨製作（布小物・カラーサンド）・市役所や小学
校での販売会（野菜、焼き菓子、雑貨）

その他：地域貢献・レクリエーション

(2) 一日のスケジュール

8:50 ～	作業準備
9:00 ～ 12:00	午前作業活動
12:00 ～ 13:00	昼食・休憩
13:00 ～ 16:00	午後作業活動
16:00	解散

(3) 参加者の年齢層や男女比

年齢：18 歳～ 62 歳

男女比：男性 7：女性 3

(4) 施設や製作物の写真



アパートの定期清掃



ポスティング



便利屋の仕事



はぐくみの野菜&雑貨製作・焼き菓子製造



レクリエーション

問い合わせ先

〒274-0824

船橋市前原東 1-16-1 ベルメゾン 1F

TEL 047-409-4033

最寄り駅 JR 総武線津田沼駅、新京成線新津田沼駅 徒歩 8分

22. 就労継続支援 B 型障害福祉サービス事業所「ベルサポ」

(1) 活動内容

ベルサポは平成 25 年 7 月に開所した障害福祉サービス事業所です。生活介護と就労継続支援 B 型を行っています。

生活介護では、手芸、編み物、木工や革の作品作り等の創作的活動、生産活動や自分流プログラムとして絵を描く等自分なりの過ごし方をしています。

就労継続支援 B 型では、オリジナルの手芸品作り、ポスティング作業等を行っています。利用者の目的は、将来就労を目指す方、作業活動をし、工賃を得たい方等様々です。

新型コロナの感染症対策をしながら、利用者スタッフ共々木工や手芸等オリジナルな作品を生み出すために、色々なことにチャレンジしています。令和 5 年度も「ベルサポ展」(3 回目)をスペースギャラリー(千葉市)にて開催し、活動の紹介や作品販売を行いました。

(2) 1 日のスケジュール

9:15 ~	開所・体調チェック・利用カードの記入
9:30 ~ 10:30	作業
10:30 ~ 10:40	休憩
10:40 ~ 11:40	作業
11:40 ~	昼食・昼休み・ラジオ体操
13:00 ~ 13:15	掃除
13:15 ~ 13:55	作業
13:55 ~ 14:05	休憩
14:05 ~ 14:45	作業
~ 15:00	閉所

(3) 年齢層・男女比

①年齢層 2023年12月1日時点

30代 10.3% (3人) ・ 40代 20.7% (6人) ・ 50代 34.5% (10人)
60代 20.7% (6人) ・ 70代 13.8% (4人)

②男女比

男性 52% (15人) ・ 女性 48% (14人)

(4) 作品のご紹介



問い合わせ先

〒273-0005

船橋市本町3-6-3 小島ビル2階3階301号室

TEL 047-409-2811

HP : <https://bellsapo25.jimdofree.com/>

最寄り駅 JR 総武線船橋駅 徒歩10分

京成線京成船橋駅 徒歩8分



イメージキャラクター
「ベルキャット」

23. 就労継続支援 B 型「ぼくらの家」

ぼくらの家では、作業だけでなく一般社会で通用する社会性や協調性を身につける為の作業所です。

(1) 事業所における活動内容

当事業所は野外活動は一切なく全て室内作業になります。また、自主製品は扱っておらず、全て内職作業になります。

- ・ボードゲームの組み立て
- ・化粧ボトルなどの組み立て
- ・医療機関のレンタルカーテンの畳み
- ・リサイクル衣類の値付け

その他にも様々な作業があります

(2) 1日のスケジュール

9:00～12:00 午前作業（1時間毎に5分の休憩有）

12:00～13:00 お昼休憩

13:00～16:00 午後作業（1時間毎に5分の休憩）

※利用は週3からスタートできます。利用時間については半日でもOK。ご相談下さい

(3) 利用者の年齢層・男女比

- ・年齢は20代から70代の方々
- ・男女比は男性6割、女性4割

(4) 開所日

・月曜日から金曜日

(土・日・祝日・GW・夏休み・年末年始は休み。ただし、作業納期や内容によっては祝日や土曜日開所する場合も有り)

問い合わせ先

〒 274-0065

船橋市高根台 6-2-22 ロイヤルS Xビル 401

(エレベーターあり)

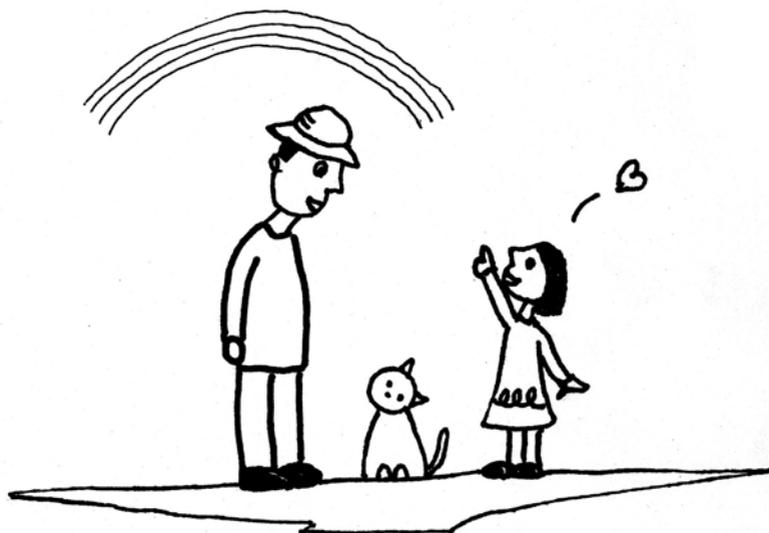
TEL 0 4 7 - 7 7 9 - 0 6 5 2

E-mail : on.bokuranoie@outlook.jp

担当 小澤

いつでもお気軽にお問合せ下さい

最寄り駅 新京成線高根木戸駅 徒歩 3分



24. 就労継続支援 B 型「ラプエ」



☆ラプエの考え☆

「働くこと」は経済的自立を目指すことだけでなく、人に頼られ、やりがいを持てる仕事を見つける中で社会とのつながりを作ることです。一人一人の辛い経験を癒し、希望や夢を持てるように多様なプログラムでメンバーのリカバリーを支援します。

(1) 活動内容& 1日のスケジュール

【しっかりコース】

①カフェ業務（厨房&接客業務）

- ・カフェで提供するランチの調理、配食やお弁当作り
- ・カフェの接客、オープン、クロージング業務



カフェのランチ



店内

9:30 始業（配食やお弁当の準備から始めます）

11:30 カフェ開店

14:00 カフェラストオーダー

15:00 カフェ閉店

②ピアサポート業務

- ・隣接する事業所や「たすき掛け」参加法人でピアサポーターのインターンシップ

【ゆったりコース】

①メルカリ業務

- ・商品の写真撮影や PC で商品情報の入力
- ・商品の梱包、発送

② SNS 業務

- ・カフェラプエのプロモーションやラプエメンバーとしてのつぶやき、活動を Instagram や X を通じて発信します。

③テープ起こし業務

- ・会議や勉強会のテープ起こし作業（ワープロ入力）をします。

④ DX 業務

- ・法人内の HP 作成、名刺作成

(2) レクリエーション活動

コロナが終わり、レク活動にも力を入れています！バスツアー、焼き肉、カラオケ、劇団四季、いちご狩り等（2023年現在）

問い合わせ先

一般社団法人スターアドバンス

〒273-0035 千葉県船橋市本中山 2-22-15

TEL 047-702-8995

Mail : lpe@sta27.com

HP : <https://cafelapremiereetoile.com/>

最寄り駅 JR 総武線下総中山駅 徒歩 3分

京成線京成中山駅 徒歩 5分



25. 就労継続支援 B 型「LE LiEN」

(1) 活動内容

- ・パン、ラスク、ベーグル等の製造・販売
- ・パン、ラスク等の袋詰め
- ・清掃、皿洗い、花壇の手入れ
- ・カフェでの接客、販売補助
- ・チラシの折り込み、ポスティング
- ・パソコンでの事務作業、iPad でのデザイン、ブログ制作、翻訳作業等

カフェベーカーリーの作業を基本とし、自分の得意な事を生かし一緒に作業を探し創ることのできる「自分自身が主役になれる事業所」を目指しております。

(2) 1 日のスケジュール

決まったスケジュールはございません。

本人の体調に合わせた計画を一緒に創って行きます。

例えば朝7時から11時まで15分の休憩で午前のみの方、
13時～15時まで休憩なしで午後のみの方、

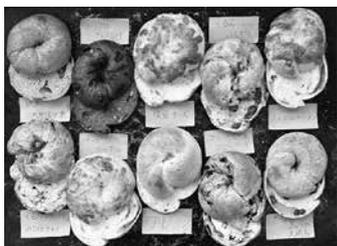
長い方ですと7時30分～15時まで1時間の休憩で働かれる方もいます。

本人にとって、一番力の発揮しやすい時間帯で働ければと考えております。

(3) 参加者の年齢層や男女比

10代2名 20代5名 30代4名 40代4名 50代4名
男女比は半々

(4) 施設や制作物



問い合わせ先

〒 273-0852 船橋市金杉台 1-1-5 102

TEL 0 4 7 - 4 0 4 - 9 8 5 2

リタリコ仕事ナビ <https://snabi.jp/facility/23006>

最寄り駅

- 1) JR 船橋駅より 新京成バス「金杉台団地」行き→「団地センター」下車すぐ
- 2) 新京成バス「船橋北口」行き→「金杉中央」下車徒歩 8分
- 3) 新京成電鉄 滝不動駅への送迎あり



26. 就労継続支援B型 社会福祉法人あかね 「ワークアイ・ジョブサポート」



パソコンの仕事に特化した事業所です

JR 下総中山駅から徒歩1分・京成中山駅から徒歩5分と、アクセスの良い施設です。昔ながらの雰囲気の残る街並みの一角に、ワークアイ・ジョブサポートがあります。身体障害・知的障害・精神障害や難病をお持ちの方が協力し合いパソコンを使った様々な仕事を行っています。1人1人の体調に合わせて利用をすることができます。

(1) 仕事内容

① データ入力

アンケートや名簿、レセプト等のデータ入力を行っています。出来高制ですので、スピードや精度が上がれば、工賃も up していきます。室内はオフィスのような雰囲気です。



② ハガキの印刷と圧着

支払案内・通知などのハガキ印刷・圧着を行っています。印刷機や圧着機はととても大きいですが、操作は簡単。パソコンからデータを流しボタン1つで動きます。



③ データのスキャニング

カード会社や保険会社の契約書やアンケート等を、スキャニングしていきます。データ入力業務で使用する画像を自分たちでスキャニングすることもあります。



④ 軽作業

不定期のお仕事ですが、スーパーの商品券・大手ネット販売ギフトカード等の封入・封緘を行っています。

(2) 1日の流れ

- 10:00 朝礼
- 10:05 自分の担当の仕事をボードで確認し印刷業務と入力業務に分かれて作業を開始
- 12:00 お昼休み 希望者はお弁当が注文できます
- 13:00 午後の仕事再開 主にデータ入力業務やスキャニング業務を行います
- 14:30 休憩 ラジオ体操で身体をほぐしたり、それぞれのリラックスタイムです
- 14:40 仕事再開
- 16:00 本日の日報を入力して終了 お疲れ様でした



定員は20名で、20代～60代の方が通所されており、男女半々くらいです。一般就労の難しい障害がある方が支援を受けながら知識や能力を向上させることを目的とした訓練施設で、月曜から金曜日まで開所しています。見学大歓迎です。ご興味のある方は、下記までご連絡下さい。

問い合わせ先

〒 273-0035

船橋市本中山 3-22-1 ST ハイッビル 1階

TEL 0 4 7 - 3 1 4 - 5 2 8 6

E-mail : wjs@akane-net.or.jp

<https://www.akane-net.or.jp/>

<https://snabi.jp/facility/4740>

最寄り駅 JR 総武線下総中山駅 徒歩 1分

京成線京成中山駅 徒歩 5分



27. 就労継続支援B型「ワークアイ・船橋」

「目が見えなくなっても働きたい」との思いから、視覚障害者が中心となって、1996年に設立された「福祉情報センター ワークアイ・船橋」を前身に、2002年に社会福祉法人あかねが設立されました。知的・精神・身体・難病といった様々な障害の人たちが、協力し合って色々な仕事を行なっています。

「できる人ができるところを」をモットーに、工夫をしながら、分業体制で作業をしています。作業を通して社会性を身につけ、生活時間を整え、働くための体力をつけて頂きたいと考えています。

通所条件は、「自力で通って来られる人」です。基本的には週3日以上以上の通所をお願いしていますが、詳しくはご相談ください。

(1) 基本的な1日の流れ

- 10:00～10:10 朝礼
- 10:10～12:00 作業
- 12:00～13:00 昼食・休憩
- 13:00～14:00 作業
- 14:00～14:15 体操・休憩
- 14:15～16:00 作業

(2) 開所日

月～金曜日（土・日・祝休み）

※夏休み（8/13～16）・年末年始休暇（12/29～1/4）

(3) 主な作業

- ① テープ起こし：会議や講演会の内容を録音したものを聞きながら、ワードで文字起こしをします。
- ② データ入力：パソコンを使っての入力を行なっています。数字だけの入力作業の時もあります。
- ③ 点字名刺：お預かりした名刺や事業所内で印刷した名刺に点字を入れます。点字を知らなくても大丈夫。片手が動けばできます。1番人気のお仕事です。
- ④ 点訳・点字印刷・製本：広報やチラシなどを、視覚障害者が触って読む点字に翻訳・印刷・製本します。
- ⑤ 手作業（内職仕事）：封入・封緘・チラシ折り・ひも通し・シール貼り・製本・タオルたたみなどなど。日替わりで色々な作業を行なっています。
- ⑥ 毎日、作業日誌をパソコンを使って入力することを通して、パソコンの使い方も学んでいます。パソコンを使ったことのない方にも、少しずつ慣れて頂いています。



問い合わせ先

〒 273-0035 船橋市本中山 3-21-5 YSビル

TEL 0 4 7 - 3 3 6 - 5 1 1 2

FAX 0 4 7 - 3 3 6 - 5 1 1 4

Mail : work-eye@akane-net.or.jp

HP : <http://www.akane-net.or.jp/> (ワークアイで検索)

最寄り駅 JR 総武線下総中山駅 徒歩 1分



28. 就労継続支援 A 型・B 型「合同会社ルナ AILE」

小さな出来た!を積み重ね「一つずつ1歩ずつ」あなたのペースを大切にしたい支援行っています。

(1) 1日のスケジュール

朝礼

10:00～11:00

休憩

11:10～12:10

お昼休み

13:10～14:10

休憩

14:20～15:20

1日4時間以上（A型）

午前、午後等体調に応じた時間で働けます（B型）

(2) 開所日

月曜日～金曜日（祝日も働けます）

※土曜日に開所する月あり

(3) 年齢層

スタッフ

平均年齢 48歳（男女比率 女性6:男性4）

A型利用者平均年齢 37歳

男女比率 男性5:女性5

B型利用者平均年齢 35歳

B型利用者男女比率 女性6:男性4

(4) 事業所における活動内容

- ・公園や緑道の清掃（ゴミ拾い、仕分け）
- ・小松菜仕分け作業
- ・ベビーカステラ販売（弊社併設の店舗で販売）
- ・内職、軽作業（梱包、封入、バリ取り、筆耕等）



問い合わせ先

〒 273-0035 船橋市本中山 4-2-5

TEL 0 4 7 - 7 7 9 - 3 0 2 7

HP : <https://lune.ne.jp/>

最寄り駅 東西線原木中山駅 徒歩 8 分

JR 総武線下総中山駅 徒歩 11 分



29. 就労継続支援 A 型・B 型「心郷舎」

A 型、B 型、多機能型就労施設を運営しています。

社会への参加を目指し、就労機会を提供するとともに、生産活動を通じてその知識及び能力の向上に必要な訓練を行っております。

私たちは皆様のチャレンジする心を大切にいたします。

(1) 就労継続支援 A 型の活動内容

- ① ネット販売
:主に、家電・OA 製品のクリーニング、発送業務
- ② 高齢者施設
:施設の清掃、洗濯
- ③ 洗車等
:自動車の洗車業務等
- ④ 観葉植物レンタル
:植物の剪定、水やり、鉢植え
- ⑤ EC 業務
:ホームページ管理等

(2) 就労継続支援 B 型の活動内容

- ① ネット販売
:主に、家電・OA 製品の動作チェック

(3) 1日のスケジュール

8:30 検温、朝礼
8:40～12:00 作業
12:00～13:00 昼食及び休憩
13:00～16:00 作業
16:00 作業終了

(4) 年齢層・男女比

年齢は10代～60代の方々
男女比 9:1 (男:女)

問い合わせ先

〒274-0805 船橋市二和東 5-39-1

TEL 047-404-9666

FAX 047-404-9667

最寄り駅 新京成線二和向台駅 徒歩3分

30. 就労継続支援 A 型・B 型「夢工場」「未来塾作業所」

(1) 就労継続支援 A 型【夢工場】

夢工場では利用者様お一人おひとりの夢の実現を目指し、個性や特性が活かせるようお仕事を提供しています。

利用者様は 30 ～ 50 代が中心、男女比は約 7 : 3 となっています。

① 活動内容

- ◆高齢者向けのお弁当→調理補助、盛り付け、配達
- ◆ホテルでの業務→調理補助、ルーム清掃、ベッドメイク
- ◆清掃→高齢者施設、民間のアパート管理清掃
- ◆訪問医療マッサージ→国家資格のあん摩マッサージ指圧・鍼灸師による訪問医療マッサージ、デイサービスへのマッサージ師派遣
- ◆リラクゼーション→リラクゼーションマッサージのセラピストの養成・就労
- ◆軽作業→アパレル倉庫での衣類仕分け、検品、梱包作業
- ◆WEB、デザイン、PC 関連業務→HP の作成、データ入力、事務補助業務

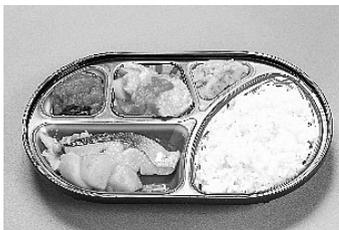
② 1 日の流れ

- | | |
|---------------|-------|
| 9:00 ～ | 午前の作業 |
| 11:30 ～ 12:30 | 昼休み |
| 12:30 ～ 16:30 | 午後の作業 |

*午前・午後の交代制

作業は休憩をはさみながら行っています





(2) 就労継続支援 B 型【未来塾作業所】

「未来塾作業所」は京成海神駅から徒歩 1 分の場所にある就労継続支援 B 型事業所です。

10 代から 70 代と幅広い年齢の方々が作業されています。

① 活動内容

◆給湯器の解体

廃給湯器を回収し、素材別に分解します。

◆マッサージ、リラクゼーションの訓練

マッサージの店舗があるので、接客やボディケアの訓練ができます。



② 1日の流れ

9:00 ～ 午前の作業
11:30 ～ 12:30 昼休み
12:30 ～ 14:00 午後の作業

* 休憩・終了時間の個別対応もあります



🍱 昼食を 100 円で提供しています

🚗 送迎も相談に応じます

問い合わせ先

夢工場

〒 273-0021 船橋市海神 4-10-8

TEL 0 4 7 - 4 0 4 - 6 3 2 2

最寄り駅 京成線海神駅 徒歩 1 分

追記

令和 5 年 12 月 末 日 現 在、精 神 障 害 者 が 利 用 で き る 船 橋 市 内 の 就 労 継 続 支 援 A 型 事 業 所 は 14 か 所、B 型 事 業 所 は 40 か 所、就 労 移 行 支 援 事 業 所 は 20 か 所 開 設 し て い ま す。

本 章 で は、本 誌 の 掲 載 に ご 協 力 を い た だ いた 事 業 所 の 活 動 に つ い て 掲 載 し て い ま す。

第4章 精神障害者の福祉対策

♡精神障害者の社会復帰の推進

私たちの社会には、寝たきりのお年寄りや心身に障害を持つ人々がいます。そうした「すべての人たちが社会の一員として認められ、生き生きと住める社会が普通の社会である」という考え方が、昭和56年から10年間にわたって展開された「国際障害者年」の「障害者の完全参加と平等」を具体的に進めるノーマライゼーションと言われる考え方です。

—社会復帰に向けての基本的な考え方—

1. すべての障害者は、個人の尊厳が重んじられ、ふさわしい処遇を保障される権利を有する。
2. すべての障害者は、家庭・学校・職場・地域の社会の中で、可能な限りその能力を生かして社会・経済・文化活動に参加する権利を有し、かつ平等に諸権利を享受する権利を有する。
3. すべての障害者は、みずからの生活を人生の主人公としてみずから選択し、決定する権利を有する。

精神障害者も、社会復帰に向けてのサービスをこうした基本的な考え方に基づいて受けられるべきだと考えます。

♡船橋市の精神障害者はどのくらいいるか

船橋市精神保健福祉推進協議会では、昭和 63 年に、船橋市民の中にどのくらいの心の病を持つ人々がおり、どのような状況にあるのか、また、どのようなことを望んでいるのか、実態調査をしました。

その結果は、次のとおりでした。

船橋市在住の精神障害者は、
外来通院者 約 4,000 人（人口比率 0.8%）
入院者 約 1,000 人（人口比率 0.2%）
合計 約 5,000 人（人口比率 1.0%）
また、福祉対策を必要とする精神障害回復者は、
約 600 人（人口比率 0.12%）
（入院 400 人、外来 200 人）

船橋市の精神障害者基礎調査（昭和 63 年 8 月）より

なお、令和 5 年 3 月 31 日時点で

自立支援医療費（精神通院医療）受給者数	10,617 人
精神障害者保健福祉手帳所持者	6,730 人
1 級	692 人
2 級	3,786 人
3 級	2,252 人

となっており、精神保健福祉対策の充実が求められます。

※常住人口 646,322 人（R5.4.1 現在）

♡福祉対策のあゆみ

精神障害者が、社会に参加していくためには、〔住むところ〕〔働くところ〕〔支えてくれる組織〕この3つが基本になります。

平成17年11月7日に公布された「障害者自立支援法」の施行に伴い、「精神保健及び精神障害者の福祉に関する法律」の福祉事業や施設が、一部の事業、施設を除き、平成18年4月から順次、この法律に基づく障害福祉サービスへ転換していきました。また平成24年6月27日に「地域社会における共生の実現に向けて新たな障害保健福祉施策を講ずるための関係法律の整備に関する法律」が公布されました。

〔支えてくれる組織〕として、昭和61年に船橋市精神保健福祉推進協議会が発足し、精神障害者への福祉施策の推進と市民の精神保健の増進のための様々な問題について協議したり、事業に取り組んだりしています。平成8年には、当協議会の行なった提言をもとに、相談事業や日常生活支援事業を行う船橋こころの福祉センター「オアシス」が開設されました。

平成11年に精神保健福祉法の改正により、同施設が法内施設となったことから、船橋こころの福祉センター「オアシス」の事業等を船橋市が主体となり、施設を拡大改修し、「船橋市地域生活支援センター」が、平成13年10月1日に開設されました。

平成18年10月1日には、障害者自立支援法に基づく地域活動支援センターⅠ型の事業を実施する施設として「船橋市地域活動支援センター」となりました。また、障害者自立支援法に基づく身体・知的・精神その他すべての障害者（児）と家族・関係者の方の障害者専門の相談窓口として、「ふらっと船橋」が平成18年10月1日に開設されました。

地域活動支援センターⅢ型の事業を実施する施設として、平

成 19 年 1 月 1 日には、共同作業所「こんぼーる」が地域活動支援センター「こんぼーる」に、平成 19 年 10 月 1 日には、みなと会福祉共同作業所が地域活動支援センター「casa みなと」になりました。（平成 28 年 4 月に就労継続支援 B 型施設に移行。詳細は、本誌第 3 章「就労支援施設紹介」をご覧ください。）

平成 20 年 4 月には福祉作業所「アーモ」が、地域活動支援センター「アーモ」となり、「こんぼーる PIO」が新たに地域活動支援センターとして誕生しました。

平成 21 年 11 月には地域活動支援センター「カレーサ」が新規開設。平成 22 年 4 月には地域活動支援センター「こんぼーる」と「こんぼーる PIO」が統合し、就労継続支援 B 型施設に移行しました。また、平成 22 年 6 月には、希望の鐘福祉作業所が地域活動支援センター「希望の鐘」となり、これをもって船橋市内における精神の作業所は自立支援法（平成 25 年 4 月からは障害者総合支援法）に基づく施設となりました。

そのほかの望まれる施策としては、

- ①市営住宅への優先入居制度の確立
- ②精神保健福祉ボランティア養成の充実
- ③精神保健福祉に係わる事業や行事への市民の積極的参加などがあります。

これらについて、船橋市精神保健福祉推進協議会としても引き続き、県や市に強く要望していきたいと思っています。

♡精神保健福祉法の一部を改正する法律の施行について

標記法律については、平成26年4月1日に施行され、保護者制度の廃止や医療保護入院の見直し、精神医療審査会に関する見直しを行いました。また令和5年4月1日にも法改正が行われ、医療保護入院の見直し、入院患者への告知に関する見直し、指定医新規申請要件の見直しが行われました。

(平成26年4月1日施行の内容)

(1) 保護者制度の廃止

主に家族がなる保護者は、精神障害者に治療を受けさせる義務等が課されているが、家族の高齢化等に伴い、負担が大きくなっている等の理由から、保護者に関する規定を削除する。

(2) 医療保護入院の見直し

- ① 医療保護入院における保護者の同意要件を外し、家族等(※)のうちいずれかの者の同意を要件とする。

※配偶者、親権者、扶養義務者、後見人又は保佐人。

該当者がいない場合等は、市町村長が同意の判断を行う。

- ② 精神科病院の管理者による

- ・医療保護入院者の退院後の生活環境に関する相談及び指導を行う者(精神保健福祉士等)の選任
- ・地域援助事業者(入院者本人や家族からの相談に応じ必要な情報提供等を行う相談支援事業者等)との連携
- ・退院促進のための体制整備を義務付ける。

(3) 精神医療審査会に関する見直し

- ① 精神医療審査会の委員として、「精神障害者の保健又は福

社に関し学識経験を有する者」を規定する（平成28年4月1日施行）

- ② 精神医療審査会に対し、退院等の請求をできる者として、入院者本人とともに、家族等を規定する。

（令和5年4月1日施行の内容）

- (1) 医療保護入院の見直し
- ・医療保護入院の同意や退院請求を行うことができる家族等からDVや虐待の加害者を除く。
- (2) 入院患者への告知に関する見直し
- ・措置入院や緊急措置入院、医療保護入院を行う患者への告知について、患者本人およびその家族にも告知する。
- (3) 指定医新規申請要件の見直し
- ・指定医の新規申請をする場合、指定医研修受講後1年以内の申請から3年以内の申請に変更となった。



♡精神障害者保健福祉手帳のお知らせ

精神障害者保健福祉手帳とは、一定程度の精神障害の状態にあることを認定するものです。手帳を取得すると、所得税、住民税など税制上の控除が受けられたり、障害者雇用の対象となります。その他、重度心身障害者医療費助成制度（1級のみ。詳細はP102をご覧ください）精神障害者入院医療費の助成（詳細はP105をご覧ください）、バスや国内線航空運賃の割引、公共施設使用料の減免、自動車税の減免措置（1級のみ）、NHK受信料の免除（半額もしくは全額）、福祉タクシー利用料金の助成（1級のみ）等が受けられる場合があります。

手帳の有効期間は2年間です。2年毎に更新が必要です。

申請方法は、(1)手帳用診断書による申請と、(2)障害者年金証書による申請の2通りで、それぞれ必要書類が異なります。

《申請場所》

船橋市役所本庁舎2階 障害福祉課 または 郵送申請

※窓口は大変混みまわっておりますので、郵送での申請を推奨いたします。ご連絡いただければ、申請書類一式を送付いたします。

《必要書類》

(1) 手帳用診断書による申請

①申請書 ②写真1枚（縦4cm×横3cm）

③県指定の手帳用診断書 ④マイナンバー関係書類

(2) 精神障害により年金を受けている方で年金証書での申請

①申請書 ②写真1枚（縦4cm×横3cm）

③マイナンバー関係書類 ④同意書（年金照会用）※

※マイナンバーを利用し、障害年金の支給状況の調査を行います。同意書の記載時に必要となりますので、障害年金の証書

または直近の振込通知書をお持ちの方はご用意ください。

窓口

船橋市障害福祉課 精神医療係

TEL 0 4 7 (4 3 6) 2 7 2 9

FAX 0 4 7 (4 3 3) 5 5 6 6



♡ 自立支援医療制度について

自立支援医療（精神通院医療）制度は、精神の疾患により通院治療を受けている方が、指定の医療機関で保険診療を受けた際に、医療費の一部を公費で負担する制度です。自己負担額が1割となり、疾病の程度や世帯の所得の状況に応じて、自己負担額に上限が設けられます。有効期間は最長1年間で、継続する場合、有効期限の3カ月前から有効期限までに更新の手続きが必要です。

《申請場所》

船橋市役所本庁舎2階 障害福祉課 または 郵送申請

※窓口は大変混みあっておりますので、郵送での申請を推奨いたします。ご連絡いただければ、申請書類一式を送付いたします。

《新規の申請に必要なもの》

- ①申請書 ②同意書・収入申告書・扶養調査書
 - ③診断書（精神通院医療用）（※1） ④健康保険証（※2）
 - ⑤マイナンバーのわかるもの
- （※1）千葉県指定の様式。診断書（精神障害者保健福祉手帳用）を使い、精神障害者保健福祉手帳を同時に申請する場合、診断書（精神通院医療用）は不要です。
- （※2）扶養に入っている場合、扶養者の保険証も必要です。国民健康保険、後期高齢者医療制度で、同一世帯内に同じ保険証を持っている方がいる場合、その方の保険証も必要です。

《自己負担額》

世帯所得状況（※1）	負担額
生活保護世帯	0円
市民税非課税世帯 本人収入80万円以下	1割負担 月負担上限額2,500円
市民税非課税世帯 本人収入80万円超	1割負担 月負担上限額5,000円
市民税（所得割） 3万3千円未満	1割負担
	【「重度かつ継続」（※2）に該当】 1割負担 月負担上限額5,000円
市民税（所得割） 3万3千円以上 ～23万5千円未満	1割負担
	【「重度かつ継続」（※2）に該当】 1割負担 月負担上限額10,000円
市民税（所得割） 23万5千円以上	制度対象外
	【「重度かつ継続」（※2）に該当】 1割負担 月負担上限額20,000円

（※1）「世帯」は、受診者と同じ医療保険に加入する方々が、同一世帯となります。

（※2）「重度かつ継続」の対象となるのは、次のいずれかに該当する方です。

- ・統合失調症、躁うつ病・うつ病、てんかん、認知症等の脳機能障害、薬物関連障害（依存症等）
- ・精神医療に一定以上の経験を有する医師が判断した方

《その他》

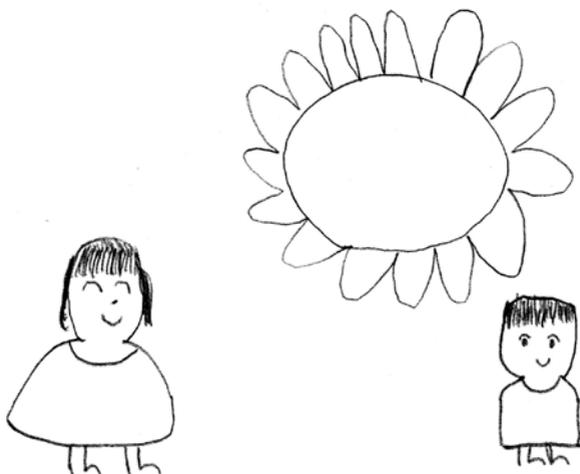
- ・ 自立支援医療（精神通院）を使用できるのは、原則として1医療機関・1薬局です。複数の医療機関の受診は、医療の重複がなく、主治医の指示によるデイケア、検査等に限りません。
- ・ 自立支援医療（精神通院）を継続して利用する場合、再認定（更新）申請をする必要があります。有効期限の3カ月前から申請できますので、お忘れないうちご注意ください。なお、市役所から更新の案内等はしておりません。

窓口

船橋市障害福祉課 精神医療係

TEL 0 4 7 （ 4 3 6 ） 2 7 2 9

FAX 0 4 7 （ 4 3 3 ） 5 5 6 6



♡重度心身障害者医療費助成制度について

令和2年8月1日より、これまで身体障害者と知的障害者が対象だった「重度心身障害者医療費助成制度」に、精神障害者保健福祉手帳1級所持者（年齢制限等あり）が加わりました。

この制度は、重度心身障害者が保険診療（医療保険）を受けた際の医療費を助成するものです。

市から交付される受給券を千葉県内の医療機関の窓口で、健康保険証等と一緒に提示することで、一定の自己負担金にて受診することができます。

< 自己負担金 >

課税区分	通院	入院	薬局
市町村民税所得割課税世帯	<u>1回 300円</u>	<u>1日 300円</u>	無料
市町村民税所得割非課税世帯	無料	無料	無料

※千葉県外の医療機関にて受診された場合は償還払いでの助成となります。

※自立支援医療や難病医療等、他の公費負担制度を利用されている方は、医療機関の窓口には必ず両方の受給券を提示してください。提示しないと、本来、国の財源で賄える医療費を、千葉県と船橋市だけの財源で賄うことになってしまい、この制度の維持が難しくなる可能性があります。また、受給者証の更新もお忘れのないようお願いいたします。なお、自己負担金（300円）のある方は、負担が減る場合もあります。

例) 自立支援医療(月額上限5,000円)をお持ちの方

通院回数 (1か月)	総医療費	一部負担金 (自立支援医療提示)	自己負担金 (更に受給券も提示)
1回目	25,000円	2,500円	300円
2回目	25,000円	2,500円	300円
3回目	25,000円	0円	0円
4回目	25,000円	0円	0円

上記の場合、自立支援医療を提示しないと、自己負担金の支払回数が増えてしまいます。

①対象者

該当要件

- ・ 64歳までに精神障害者保健福祉手帳1級の交付を受けた方
- ※ 65歳以上で手帳を取得された方は対象外です。(65歳になる前から引き続いて認定を受けている方を除く)
- ※ 一度、手帳の等級が該当以外の等級となり、その後に65歳以上で再度1級になった場合も対象外です。

所得要件

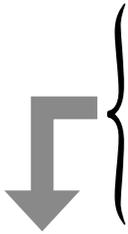
- ・ 世帯(医療保険世帯)の市町村民税所得割額の合計が、23万5千円未満
- ※ 所得要件の計算にあたっては、寄附金等税額控除なども加算されます。

②助成を受けるまでの流れ

初回の申請

- ・ 受給資格の認定(所得判定)が必要となるため、「船橋市重度心身障害者医療費助成受給資格認定申請書」と「ご本人様の健康保険証のコピー」をご提出いただきます。
- ※ その年度の市町村民税の申告をしてない場合は、所得要件の判定ができませんので、必ず申告を済ませてください。
また、収入が無い方も申告が必要です。

【申請場所】



- ・市役所 2階 障害福祉課
- ・船橋駅前総合窓口センター（フェイスビル5階13番窓口）
- ・各出張所・連絡所福祉ガイドコーナー（書類回送サービス）

- ・申請後、認定となった方には「船橋市重度心身障害者医療費助成受給券」を送付します。（約1か月～1か月半後）所得超過等により非該当となった方には、その旨を通知いたします。

※受給券が届くまでの間に医療機関で自己負担分の支払いをした場合、償還払いにて助成いたしますので、必ず領収書を保管しておいてください。助成開始日（原則、手帳の申請日）につきましては、受給券と一緒に通知します。

窓口

船橋市障害福祉課 給付事業係

TEL 047（436）2308

FAX 047（433）5566

♡精神障害者入院医療費の助成について

精神障害の治療で入院した場合、保険診療による自己負担額の一部を助成します。なお、精神疾患（躁うつ病・統合失調症・てんかんなど）の治療に直接関わらない入院の場合や、他の制度の助成を受けている場合等は、助成の対象とはなりませんのでご注意ください。

《対象の方》

◎市内に住民登録のある精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第5条第1項に規定する統合失調症、精神作用物質による急性中毒又はその依存症、知的障害者、その他の精神疾患を有する精神障害者。

※精神障害者保健福祉手帳の交付を受けていること。

※重度心身障害者医療費助成制度を受けている方は対象外となります。

《助成額》

保険診療による自己負担額の一部（月額16,000円が限度）

※自己負担額は、健康保険から支給される分（高額療養費、付加給付金等）と入院時食事代等を除いた金額となります。

《必要書類》

- ① 申請書
- ② 健康保険証
- ③ 領収書（保険診療の確認できるもの）または所定の証明書
- ④ 銀行口座のわかるもの（通帳・キャッシュカード等）
- ⑤ 精神障害者保健福祉手帳

※レシートなど簡易な領収書は不可。ただし、受診者名、医療機関名、診療日、保険総点数、自己負担額が記載されていけば可。

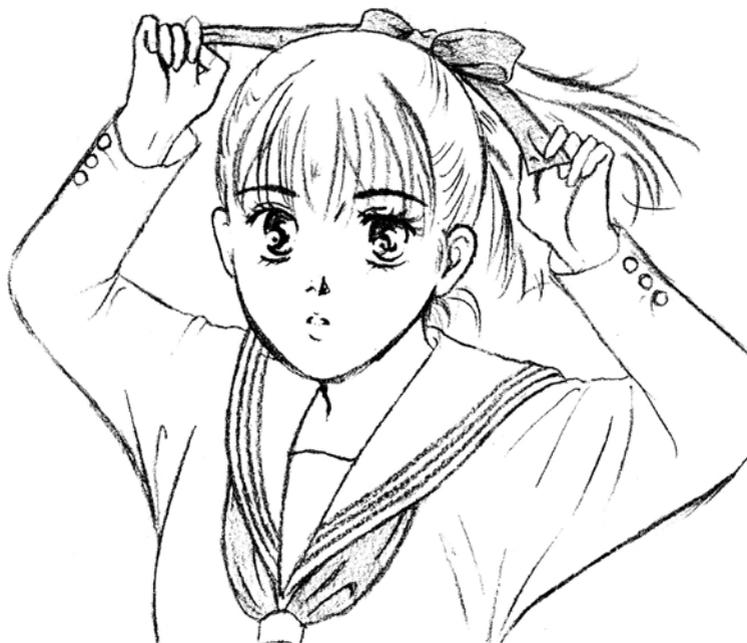
※受診日から2年を経過したものは、対象外となります。

窓口

船橋市障害福祉課 精神医療係

TEL 0 4 7 (4 3 6) 2 7 2 9

FAX 0 4 7 (4 3 3) 5 5 6 6



♡障害者総合支援法について

「地域社会における共生の実現に向けて新たな障害保健福祉施策を講ずるための関係法律の整備に関する法律」が、平成 24 年 6 月 27 日に公布されました。

この法律は、地域社会における共生を実現するため、社会的障壁の除去に資するように、地域社会の側での働きかけの強化、地域における自発的な取組支援、成年後見制度の利用促進及び意思疎通支援の強化を目的としています。

この法律が公布されたことにより、以下のとおり段階的に障害保健福祉施策の見直しが行われました。

【平成 25 年 4 月施行】

- ▶ 「障害者自立支援法」を「障害者の日常生活及び社会的生活を総合的に支援するための法律」（障害者総合支援法）とし障害者基本法を踏まえた基本理念の創設や、目的規定の見直しを行うこと
- ▶ 「制度の谷間のない支援」を提供する観点から、障害者の定義に難病などを追加すること

【平成 26 年 4 月施行】

- ▶ 「障害程度区分」を、必要とされる標準的な支援の度合を総合的に示す「障害支援区分」に変更すること
- ▶ 「重度訪問介護」の対象を拡大することや、「ケアホーム」を「グループホーム」に一元化すること

また、平成 30 年 4 月に同法が改正され、「自立生活援助」と「就労定着支援」が新たなサービスとして創設されるなど、見直しが行われました。

《精神障害者が利用できる障害福祉サービス等》

「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（通称：障害者総合支援法）」により、ホームヘルプサービス（居宅介護）など、障害者が自立した日常生活を営むことができるように、障害福祉サービス等に係る給付を行います。

大きくは、次の2つのサービスに分けられます。

(1) 障害福祉サービス

障害の状況や勘案すべき事項を踏まえ、個別に支給決定するサービスで、「介護給付」、「訓練等給付」、「地域相談支援給付」、「計画相談支援給付」からなります。

(2) 地域生活支援事業

市町村は、地域で生活する障害のある人のニーズを踏まえ、地域の実情に合わせたサービスを提供します。

（主なサービス）

・移動支援事業

屋外での移動が困難な障害者・児が、社会生活上必要不可欠な外出、余暇活動等の社会参加のための外出及び通学通所の送迎の支援を受けた場合に、その費用の一部を支給します。

・日中一時支援事業

障害者・児の日中における活動の場を確保するとともに、家族の就労支援や一時的な休息を目的とした見守り等の支援を受けた場合に、その費用の一部を支給します。

・日常生活用具費の支給

障害児・者の日常生活の向上を図るため、日常生活用具の購入に係る費用を支給します。

◎ 次の書類のいずれかの交付を受けている方が対象です。

- ① 精神障害者保健福祉手帳
- ② 精神障害を事由とする年金を現に受けていることを証明する書類（国民年金、厚生年金などの年金証書等）
- ③ 精神障害を事由とする特別障害給付金を現に受けていることを証明する書類
- ④ 自立支援医療受給者証（精神通院医療に限る）
- ⑤ 医師の診断書（原則として主治医が記載し、国際疾病分類 ICD-10 コードを記載するなど精神障害者であることが確認できる内容であること）

※サービスによって対象要件が異なります。

◎ 障害者総合支援法のサービスに関する Q&A

Q1. 掃除や洗濯や料理などの家事が思うようにできません。何か利用できるサービスはありますか。

A1. 介護給付のサービスに位置付けられている「居宅介護」を利用することで、ホームヘルパーに訪問してもらい家事の援助や、買い物の代行の支援を受けることができます。

Q2. 退院後、一人暮らしをする自信がありません。

A2. 訓練等給付のサービスに位置付けられている「共同生活援助」を利用することで、グループホームに入居し、食事の世話などの援助や自立生活に向けての支援を受けることができます。

Q3. 精神障害がある息子と暮らしていますが、入院のため一週間くらい私有家を離れなければなりません。息子を一人にしておくのが心配です。

A3. 介護給付のサービスに位置付けられている「短期入所」を利用することで、息子さんが施設で一時的に宿泊することができます。また、宿泊を必要としない場合は、地域生活支援事業に位置付けられている「障害者等日中一時支援事業」等を利用することができます。

Q4. 精神障害がある息子と外出したいのですが、特定の刺激で、パニック等の行動障害や、不安のために外出できないことがあります。

A4. 一定の要件を満たす方は、介護給付のサービスに位置付けられている「行動援護」を利用することで、外出前に外出先や経路等の説明や、外出中の行動障害への対応等をヘルパーが行います。また、要件に該当しない方も、地域生活支援事業に位置付けられている「障害者等移動支援事業」を利用することができます。

Q5. 病院の先生から、そろそろ就労を考えても良いとのお話がありました。でも、まだ就労には不安があります。

A5. 就労の支援として、訓練等給付に位置付けられている「就労移行支援」、「就労継続支援 A 型」及び「就労継続支援 B 型」というサービスがあります。ご本人の状態に応じてご利用いただけます。

Q6. 障害福祉サービス等は、どうしたら受けられますか。

A6. 以下の手順により、お手続きを進めることになります。

- ①障害福祉課（相談支援係）に相談・申請します。
- ②指定特定相談支援事業所に「サービス等利用計画」の作成を依頼します（ご自身や家族等が作成する「セルフプラン」もあります）。
- ③本人・保護者等の立会者が、聞き取り調査を受けます。
- ④審査会で審査・判定し、市が障害支援区分を認定します（訓練等給付及び地域生活支援事業では、行いません）。
- ⑤障害福祉サービスでは、サービス等利用計画の内容に基づき、サービスの支給量等が記載された「障害福祉サービス等受給者証」が交付されます（移動支援事業及び日中一時支援事業では「船橋市地域生活支援サービス事業受給者証」が交付されます）。
- ⑥利用するサービスを提供する事業所を選び、利用契約を結びます（介護給付は障害支援区分が認定されてから、訓練等給付は聞き取り調査日の翌開庁日から、地域生活支援事業は申請日からご利用いただけます）。

Q7. 障害福祉サービス等を受ける場合、利用料はどのくらいですか。また、事業所はどこですか。

A7. サービスの利用料は、世帯の収入によりひと月に支払う利用者負担額の上限が設定されます（下記掲載）。ただし、ひと月のサービス費用の1割が利用者負担額の上限よりも低い場合は、サービス費用の1割を支払う事となります。なお、特定相談支援事業所や居宅介護事業所などの事業所一覧は、市のホームページから見る事ができるほか、障害福祉課でもお渡ししています。

◎ 障害福祉サービス等の負担上限月額

所得区分			障害福祉サービス費	地域生活支援事業
				移動支援 日中一時支援
生活保護			0円	0円
市町村民税非課税世帯			0円	0円
市町村民税課税世帯	障害者	所得割 16万円未満	9,300円	9,300円
		所得割 16万円以上	37,200円	37,200円
	障害児	所得割 28万円未満	4,600円	4,600円
		所得割 28万円以上	37,200円	37,200円

※ ここで言う「世帯」とは、障害者（18歳以上）にあつては「本人及び配偶者」を言い、障害児（18歳未満）にあつては「住民票の世帯」と同一になります。

◎ 申請に関する相談窓口

- ・ 介護給付は、申請（聞き取り調査）してから利用開始まで、約2ヶ月かかります。
- ・ 訓練等給付は、申請（聞き取り調査）してから受給者証の送付まで、約1ヶ月かかります。
- ・ 詳しくは、下記までお問い合わせください。

船橋市障害福祉課 相談支援係

TEL 047（436）2343

FAX 047（433）5566

サービス等利用計画の作成について（ご案内）

障害福祉サービスの利用にあたっては、サービス等利用計画（以下「利用計画」）の作成が必要です。専門の知識を有する相談支援専門員が作成する「利用計画」と、本人や家族が作成する「セルフプラン」があります。計画作成やその後の見直し等について、障害者本人が費用を負担することはありません。

●相談支援専門員が作成する場合

1 事業所を選ぶ

指定特定相談支援事業所（次ページに掲載）から、利用計画を作成してもらう事業所を選びます。

2 利用計画の作成依頼

選んだ事業所に電話等で連絡し、利用計画の作成を依頼します。（待機者が多いなど混雑の場合は、他の事業所に連絡します。セルフプランは、下欄参照。）

3 相談支援専門員と面談

契約締結後、相談支援専門員が自宅訪問等により、現在の生活状況やサービス利用の意向等を聞き取ります（これを「アセスメント」と言います）。

4 利用計画の完成

相談支援専門員は、アセスメントの結果を踏まえ、利用計画を作成します。最終的に利用計画は、本人又は家族の同意を経て完成となります。完成した利用計画は、事業所から船橋市（障害福祉課）に提出されます。

5 受給者証の交付

障害福祉課は、提出された利用計画をもとに、障害福祉サービス等受給者証を発行します。

6 モニタリング

利用計画の作成後は、一定期間ごとに、事業所がサービス利用状況等の検証を行い、必要に応じて利用計画を見直します（これを「モニタリング」と言います）。

●セルフプランを作成する場合

通所（就労移行支援、自立訓練など）だけ、短期入所だけの利用など、一つのサービスのみ利用している場合や、自分でサービス利用の調整ができる場合は、本人又は家族が記入する「サービス等利用計画案（セルフプラン）兼作成届出書」の提出により、事業所が作成する利用計画に代えることができます。

⇒ セルフプランの用紙は、船橋市（障害福祉課）にご連絡頂ければ郵送します。

また、船橋市のホームページからもダウンロードできます。

「サービス等利用計画について」

アドレス：<https://www.city.funabashi.lg.jp/kenkou/shougaisha/003/01/9999.html>

◎指定特定相談支援事業所

令和5年12月現在

事業所名称	事業所住所	電話番号	FAX 番号	身体	知的	精神	難病
のまる	車方町 549	047-456-7361	047-456-7361		○		
誠光園	小野田町 769-18	047-457-6636	047-457-6637	○			
相談支援事業所 大久保学園	豊富町 690-13	047-404-1480	047-404-1481		○		
ふなばし相談支援事業所	咲が丘 4-21-33 光和コーポ 105 号	080-3466-4585	047-383-2335	○	○	○	○
魔法のランプ	二和西 5-10-1 けいよう内	047-402-4501	047-402-4501		○		
才和相談支援センター	二和東 2-1-3	047-436-8005	047-436-8005	○	○	○	○
しゅくれ相談支援事業所	二和東 3-9-51	080-7540-3106	047-404-1629	○	○	○	○
あったかホーム相談支援事業所	二和東 6-43-22 福田ビル 202	047-401-9299	047-401-1409	○	○	○	○
相談支援事業所ステップ	三咲 6-34-12	070-1332-1279		○	○	○	○
株式会社朝日ケアコンサルタント 「テレサ会」船橋事業所	高根台 3-15-5 3F	047-469-3128	047-469-3198	○	○	○	○
相談支援事業所アシスト	松が丘 4-56-5	047-402-3561	047-402-2972	○	○	○	
相談支援センターラフト	習志野台 1-11-4 三和医療ビル 2 階	047-401-0740	047-401-0278	○	○	○	○
あもーれ・らぼ	習志野台 4-7-13	047-456-8310	047-456-8311	○	○	○	○
障がい者計画相談支援 みらい	三山 7-4-20	047-412-3890	047-412-3890	○	○	○	
ケアサービス陽だまり	東船橋 2-21-6 ウィズ東船橋 1 階	047-460-0005	047-460-7823	○	○	○	○
障がい者計画相談支援 with you	東船橋 4-29-5 ジュネスヒルズ 201	047-407-3903	047-407-4320	○	○	○	○
相談支援センター かがやき	前原西 2-14-1-904	047-409-8146	047-409-8147	○	○	○	○
そよ風ひろば和	前原東 1-16-1 ベルメゾン 204	047-409-3306	047-489-5733	○	○	○	○
カム・トゥルー サポートセンター	前原東 4-21-9	047-477-0669	047-405-2490		○	○	
相談支援エール	芝山 3-10-2-106	047-456-8552	047-436-8912	○	○	○	○

事業所名称	事業所住所	電話番号	FAX 番号	身体	知的	精神	難病
相談支援事業所 なつみのはな	夏見台 4-23-13	047- 401-6856	047- 401-6857	○			
指定特定相談支援事業所 わかば	飯山満町 3-1525-6 shushu ビル 2 202 号室	047- 462-1886	047- 440-8872	○	○	○	○
ヴェルフ藤原	藤原 8-17-1	047- 430-7836	047- 430-3611	○			
船橋市地域活動支援 センター	北本町 1-16-55 船橋市 保健福祉センター 3 階	047- 409-2487	047- 409-1948			○	
ともにハート相談支援 事業所	行田 1-48-19 ニューオータム 102	047- 468-8759	047- 401-4270	○	○	○	○
あすてっぶ	本郷町 439-2 グランデュール本郷	047- 711-1209	047- 711-1209		○		
相談支援事業所 クルー	本中山 2-22-14-3	047- 712-7938	047- 712-7938	○	○	○	○
のい	湊町 2-5-4 藤代ビル 201 号室	047- 404-7067	047- 404-8478	○	○	○	○
相談支援事業所あんど	湊町 2-5-4 藤代ビル 302	047- 404-1940	047- 404-1930	○	○	○	○
公益財団法人船橋市 福祉サービス公社	本町 2-7-8 船橋市福祉ビル 4 F	047- 436-2832	047- 420-7073	○	○	○	○
丸美ライフサービス	本町 2-26-21	047- 420-8485	047- 432-6280	○	○	○	
WAVEふなばし	南本町 8-25 ラックス船橋	047- 432-4554	047- 432-4565	○	○	○	○
相談支援センター りんかむ	浜町 1-5-3-117-1	047- 432-2468	047- 432-2469	○	○	○	○

◎ 訓練等給付における就労支援サービスについて

・ 就労移行支援

65歳未満の者で、企業等への就労を希望する者、又はあん摩マッサージ指圧師免許等を取得し、就労を希望する者の支援を行う（標準利用期間は2年間）。

・ 就労継続支援 A 型

企業等に就労することが困難な者で、雇用契約に基づき継続的に就労することが可能な65歳未満の者（利用開始時65

歳未満)の支援を行う。

・就労継続支援 B 型

一般企業等の雇用に結びつかなかった者や 50 歳に達している者で、生産活動にかかる知識及び能力の向上や維持が期待される者の支援を行う。

・就労定着支援

就労に向けた支援を受けて通常の事業所に雇用された方に対し、当該事業所での就労の継続を図るために必要な支援を行う(標準利用期間は 3 年間)。



◎ 指定就労移行支援・就労継続支援・就労定着支援事業所

令和5年12月現在

事業所名称	事業所住所	電話番号	FAX 番号	サービスの名称	身体	知的	精神	難病
みらい工芸館	豊富町 603-2	047-456-7162	047-456-7165	就労移行支援		○		
多機能型事業所 レリゴ北習志野	西習志野 3-26-8 ファインコート北習志野 2A	047-409-2426	047-409-2426	就労移行支援	○	○	○	○
LITALICO ワークス船橋	東船橋 3-33-3 ストーンフィールドビル 1F	047-460-3181	047-460-3182	就労移行支援	○	○	○	○
Cocorport 津 田 沼 Office	前原西 2-13-10 自然センタービル津田沼 6F	047-429-8904	047-429-8914	就労移行支援	○	○	○	○
ウェルビー西船 橋駅前センター	印内町 603-1 田中ビル 301 A	047-433-6622	047-433-6621	就労移行支援	○	○	○	○
アクセスジョ ブ 西船橋	葛飾町 2-380-2 ヤマゲンビル 302	047-407-1455	047-407-1444	就労移行支援	○	○	○	○
AnyCareer 西船橋 st	葛飾町 2-380-5 第二ヤマゲンビル 601 号室	047-495-0203	047-495-0204	就労移行支援		○	○	
DAYJOB 西船橋	西船 4-21-1 デイジイ ファーストビル 301 号	047-468-8082	047-468-8083	就労移行支援	○	○	○	
LITALICO ワ ークス 西船橋	本郷町 475-1 石井ビル 4 階	047-333-7727	047-333-7728	就労移行支援	○	○	○	○
ディーキャリア船 橋第二オフィス	本町 1-10-8 ヤマキチ 館 2 階 210 号室	047-404-5076	047-404-5136	就労移行支援			○	
Cocorport 船橋 Office	本町 2-1-1 船橋 スクエア 21 ビル 4F	047-401-3280	047-401-3281	就労移行支援	○	○	○	○
ディーキャリア 船橋オフィス	本町 2-2-7 船橋本町 プラザビル 3 階 12	047-401-5414	047-401-5415	就労移行支援			○	
ジョブサ船橋 アドバンス	本町 2-2-7 船橋本町 プラザビル 6 階-21A 号室	047-495-3690	047-495-3699	就労移行支援	○	○	○	○
atGP ジョブト レ IT・Web 船橋	本町 3-32-20 東信船 橋ビル 2 階 A 号室	050-3645-6001	050-3512-1330	就労移行支援	○		○	○
スマイル ハート船橋	本町 3-33-13 フォートリス船橋 4F	047-411-9207	047-411-9208	就労移行支援	○	○	○	○
就労移行支援事業 所リンクス船橋	本町 3-33-13 フォートリス船橋 7F	047-405-2246	047-405-2247	就労移行支援	○	○	○	○
ロクマルジョ ブサ船橋	本町 6-2-18 田麻和 ビル 2 階	047-460-0690	047-460-0691	就労移行支援	○	○	○	
manaby 船 橋駅前事業所	本町 6-4-20 平和ビル 202	047-406-5890	047-406-5891	就労移行支援	○	○	○	○
Cocorport 船 橋駅前 Office	本町 6-6-4 船橋北 ロスクエアビル 3F	047-429-8606	047-429-8607	就労移行支援	○	○	○	○

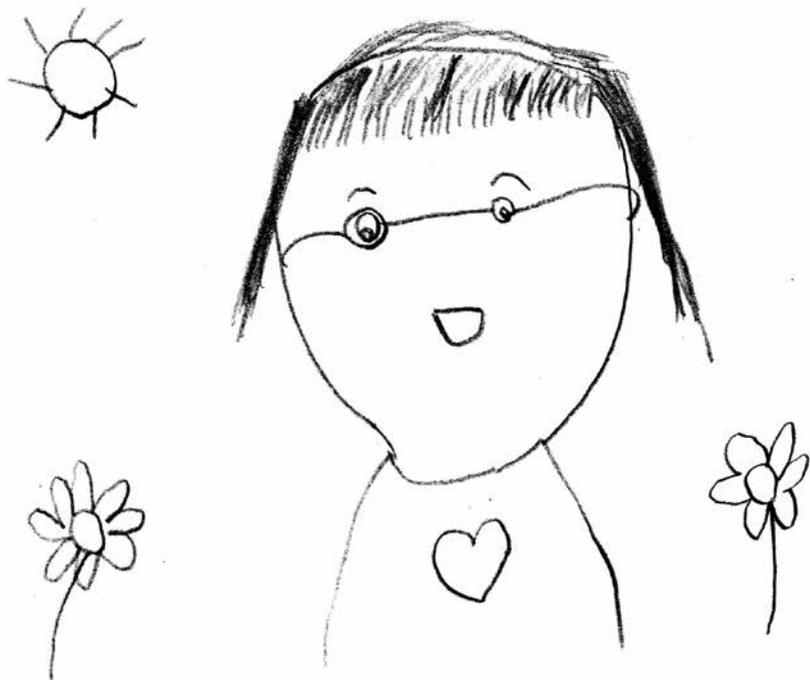
事業所名称	事業所住所	電話番号	FAX 番号	サービスの名称	身体	知的	精神	難病
多機能型事業所ハートフル NKC 船橋	本町 6-21-16 日本企画株式会社ビル 4 階	047-426-7320	047-426-6072	就労移行支援	○	○	○	
休職・復職支援 リカバリーらば 自分らしさ	湊町 2-11-3 AS 湊町ビル 501、503 室	047-407-1235	047-407-1240	就労移行支援	○	○	○	○
心 郷 舎	二和東 5-39-1	047-404-9666	047-404-9667	就労継続支援(A型)		○	○	
こ む は に い	習志野台 4-48-16	047-401-8191	047-401-8192	就労継続支援(A型)	○	○	○	○
ワークステーションラボ 薬園台	田喜野井 5-6-5	047-408-5055		就労継続支援(A型)	○	○	○	○
グローアップ前原	前原東 4-1-2 津田沼国際ハレス 1 階	047-409-4896	047-409-4898	就労継続支援(A型)	○	○	○	○
む す ぶ	夏見 4-32-8	047-411-9167		就労継続支援(A型)	○	○	○	○
グローアップ船橋	夏見台 3-4-8	047-404-3890	047-404-3891	就労継続支援(A型)	○	○	○	○
サ ー ク ル	丸山 3-2-7 丸山第 1 ビル	047-438-0100	047-438-0100	就労継続支援(A型)	○	○	○	○
ジョブソウ船橋事業所	前貝塚町 577-6	047-404-2333	047-404-2334	就労継続支援(A型)	○	○	○	
スカイ西船橋	印内町 599-3 サンライズビル 202 号	047-495-5688	047-495-5689	就労継続支援(A型)	○	○	○	○
E O S ファーム船橋	葛飾町 2-341-3 サミットビル 4 階	047-402-2990	047-402-2991	就労継続支援(A型)	○	○	○	
バレット西船橋	葛飾町 2-341-3 サミットビル 5F	047-495-8626	047-495-8627	就労継続支援(A型)	○	○	○	○
A I L E	本中山 4-2-5	047-779-3027	047-779-3027	就労継続支援(A型)		○	○	
夢 工 場	海神 5-21-10	047-407-2077	047-407-2099	就労継続支援(A型)	○	○	○	○
多機能型事業所ハートフル NKC 船橋	本町 6-21-16 日本企画株式会社ビル 4 階	047-426-7320	047-426-6072	就労継続支援(A型)	○	○	○	
船橋市光風みどり園	大神保町 1359-7	047-457-7130	047-457-7131	就労継続支援(B型)		○		
ふなばし工房	金堀町 432-2	047-457-8600	047-457-8900	就労継続支援(B型)		○		
第 2 紙好き工房 空と海	神保町 177-5	047-407-1088	047-401-1388	就労継続支援(B型)	○	○	○	○
みらい工芸館	豊富町 603-2	047-456-7162	047-456-7162	就労継続支援(B型)		○		

事業所名称	事業所住所	電話番号	FAX 番号	サービスの名称	身体	知的	精神	難病
ワ ル ツ	咲が丘 4-36-14	047-440-5010	047-440-5020	就労継続支援(B型)	○	○	○	
心 郷 舎	二和東 5-39-1	047-404-9666	047-404-9667	就労継続支援(B型)		○	○	
r u b a t o	二和東 6-16-12 2F	047-497-8255	047-497-8256	就労継続支援(B型)	○			
あ る ま	二和東 6-44-10	047-449-5596	047-449-5596	就労継続支援(B型)	○	○	○	○
はみんぐばあど	古和釜町 861	047-464-2028	047-469-6366	就労継続支援(B型)		○		
ガーデン高根台	高根台 1-6-3 高根公園第 2 ビル 2 階	047-496-7070	047-496-7088	就労継続支援(B型)	○	○	○	
茗荷舎福祉作業所	高根台 1-7-3	047-465-4968	047-465-4968	就労継続支援(B型)		○		
和風猫本舗 就労継続支援 B 型	高根台 1-7-3 第三大京ビル 3 階	047-461-7688		就労継続支援(B型)	○	○	○	○
ぼくらの家	高根台 6-2-22 ロイヤル SX ビル 401	047-779-0652	047-779-0652	就労継続支援(B型)	○	○	○	
る う と	高根台 6-25-9	047-401-1002	047-401-1002	就労継続支援(B型)	○	○	○	○
障害者の働く場もえぎ	習志野台 4-1-3	047-462-2027	047-462-2027	就労継続支援(B型)	○	○	○	○
こむはにい	習志野台 4-48-16	047-401-8191	047-401-8182	就労継続支援(B型)	○	○	○	○
ONE GAME 船橋校	習志野台 8-25-7 アネックスⅡ -101・106	070-3149-9504		就労継続支援(B型)	○	○	○	
多機能型事業所 レリゴ北習志野	西習志野 3-26-8 ファインコート北習志野 2A	047-409-2426	047-409-2426	就労継続支援(B型)	○	○	○	○
就 労 GISELE	薬円台 6-21-6 ロイヤル AX ビル 3F	047-404-5392	047-404-5393	就労継続支援(B型)	○	○	○	○
ワーカーズハウスぐらす	滝台町 33-4	047-402-4276	047-402-4276	就労継続支援(B型)	○	○	○	○
ろーずまりー	田喜野井 3-5-1	047-404-3745	047-404-3745	就労継続支援(B型)	○	○	○	
みらいラボ東船橋事業所	東船橋 3-35-22	047-770-2202	047-770-2203	就労継続支援(B型)	○	○	○	○
ぼこあぼこ	前原西 1-4-7	047-411-4512	047-411-4512	就労継続支援(B型)		○	○	
就労継続支援 B 型事業所 Cafe すまいる	前原西 4-4-8	047-478-3701	047-478-3702	就労継続支援(B型)	○	○	○	

事業所名称	事業所住所	電話番号	FAX 番号	サービスの名称	身体	知的	精神	難病
そよ風ひろばはぐくみ	前原東 1-16-1 ベルメゾン1階	047-409-4033	047-409-7002	就労継続支援(B型)	○	○	○	
石 陶 房	前原東 4-21-9	047-477-0669	047-405-2490	就労継続支援(B型)		○		
りすたあと	前原東 5-16-8	047-489-1906	047-489-1906	就労継続支援(B型)	○	○	○	○
L E L i E N	金杉台 1-1-5-102	047-404-9852		就労継続支援(B型)	○	○	○	○
か り ん	芝山 3-10-3-101	047-462-8753	047-462-8753	就労継続支援(B型)	○	○	○	○
船橋事業所とまと	旭町 4-7-29	047-430-7557	047-430-7557	就労継続支援(B型)	○	○	○	
カメラアハウス	上山町 1-157-4	047-338-6773	047-710-8835	就労継続支援(B型)		○		
障害者通所施設 オーヴェル	藤原 8-17-2	047-430-0500	047-430-0529	就労継続支援(B型)	○	○		
夢工房まごめざわ	丸山 1-3-1	047-430-0961	047-490-8660	就労継続支援(B型)		○		
ふくろう珈琲	行田 1-45-17 塚田のなかにわⅢ 1 B	047-460-9261	047-413-6121	就労継続支援(B型)	○	○	○	○
円	行田 1-47-1	047-430-2810	047-439-1972	就労継続支援(B型)		○	○	
ア ー ク	行田 1-48-1	047-430-0010	047-439-1972	就労継続支援(B型)		○	○	
お ひ さ ま	前貝塚町 568-5	047-778-1629	047-778-1629	就労継続支援(B型)	○	○	○	○
ジョブソフ船橋事業所	前貝塚町 577-6	047-404-2333	047-404-2334	就労継続支援(B型)	○	○	○	
西船橋ワークショップ	本郷町 439-2 グランデュール本郷	047-711-1209	047-711-1209	就労継続支援(B型)	○	○	○	○
さざんかクラブ	本中山 2-15-10 2階	047-333-0605	047-333-0605	就労継続支援(B型)			○	
ラ ブ エ	本中山 2-22-15	047-702-8995	047-712-7938	就労継続支援(B型)		○	○	
ワークアイ・船橋	本中山 3-21-5	047-336-5112	047-336-5114	就労継続支援(B型)	○	○	○	○
ワークアイ・ジョブサポート	本中山 3-22-1 S T ハイビルⅡ	047-314-5286	047-314-5203	就労継続支援(B型)	○	○	○	○
A I L E	本中山 4-2-5	047-779-3027	047-779-3027	就労継続支援(B型)		○	○	

事業所名称	事業所住所	電話番号	FAX 番号	サービスの名称	身体	知的	精神	難病
陽だまり市場	市場 1-8-1	047-421-5140	047-460-8086	就労継続支援(B型)		○		
とまりぎ	海神 6-5-7	047-431-2676	047-431-2676	就労継続支援(B型)	○	○	○	○
未来塾作業所	海神 6-9-2	047-404-6244	047-404-6245	就労継続支援(B型)	○	○	○	○
ベルサポ	本町 3-6-3 小島ビル 2階、3階 301	047-409-2811	047-409-2812	就労継続支援(B型)			○	
casa みなと	湊町 2-1-5 M2ビル 101R	047-432-6267	047-432-6267	就労継続支援(B型)			○	
ウーリー船橋	湊町 2-12-4 湊町十二番館 402号室	047-499-6516	047-499-6516	就労継続支援(B型)		○	○	
障がい福祉サービス事業所 こんぼーる	宮本 2-4-6 トレゾア船橋 201	047-402-4675	047-402-4675	就労継続支援(B型)			○	
ワーカーズハウスぐらす	滝台町 33-4	047-402-4276	047-402-4276	就労定着支援	○	○	○	○
LITALICO ワークス船橋	東船橋 3-33-3 ストーンフィールドビル 1F	047-460-3181	047-460-3182	就労定着支援	○	○	○	○
Cocorport 津田沼 Office	前原西 2-13-10 自然センタービル津田沼 6F	047-429-8904	047-429-8914	就労定着支援	○	○	○	○
就労定着支援事業所 ウェルビー西船橋駅前センター	印内町 603-1 田中ビル 301 A	047-433-6622	047-433-6621	就労定着支援	○	○	○	○
アクセスジョブ西船橋	葛飾町 2-380-2 ヤマゲンビル 302	047-407-1455	047-407-1444	就労定着支援	○	○	○	○
DAYJOB 西船橋	西船 4-21-1 デイジィファーストビル 301号	047-468-8082	047-468-8083	就労定着支援		○	○	
LITALICO ワークス西船橋	本郷町 475-1 石井ビル 4階	047-333-7727	047-333-7728	就労定着支援	○	○	○	○
就労定着支援ディーキャリア船橋第二事業所	本町 1-10-8 ヤマキチ館 2階 210号室	047-404-5076	047-404-5076	就労定着支援		○	○	
Cocorport 船橋 Office	本町 2-1-1 船橋スクエア 21ビル 4F	047-401-3280	047-401-3281	就労定着支援	○	○	○	○
就労定着支援ディーキャリア船橋事業所	本町 2-2-7 船橋本町プラザビル 3階 12	047-401-5414	047-401-5415	就労定着支援		○	○	
ジョブサ船橋アドバンス	本町 2-2-7 船橋本町プラザビル 6階・21A号室	047-495-3690	047-465-3699	就労定着支援	○	○	○	○
atGP ジョブトレIT・Web 船橋	本町 3-32-20 東信船橋ビル 2階 A号室	050-3645-6001	050-3512-1330	就労定着支援	○		○	○
就労定着支援事業所 リンクス船橋	本町 3-33-13 フォートリス船橋 7F	047-405-2246	047-405-2247	就労定着支援	○	○	○	○

事業所名称	事業所住所	電話番号	FAX 番号	サービスの名称	身体	知的	精神	難病
ロクマル ジョブ サ 船 橋	本町 6-2-18 田麻和ビル 2 階	047- 460-0690	047- 460-0691	就 労 定 着 支 援	○	○	○	○
manaby 船 橋 駅 前 事 業 所	本町 6-4-20 平和ビル 202	047- 406-5890	047- 406-5891	就 労 定 着 支 援	○	○	○	○
Cocorport 船 橋 駅 前 Office	本町 6-6-4 船橋北口 スクエアビル 3F	047- 429-8606	047- 429-8607	就 労 定 着 支 援	○	○	○	○
リ ワ ー ク セ ン タ ー 船 橋	本町 7-5-4 ユニマツト 船橋駅前ビル 6 階	047- 460-2870	047- 460-2871	就 労 定 着 支 援	○	○	○	○



◎ 訓練等給付におけるグループホームについて

・ 共同生活援助（グループホーム）

地域において共同で日常生活を営む上で、主として夜間において相談、その他日常生活上の援助などの支援を行う。

※入居中に介護の利用を希望する者は、障害支援区分2以上が必要。

◎ 指定共同生活援助事業所

令和5年12月現在

事業所名称	電話番号	FAX 番号	サービス種別	身体	知的	精神	難病	利用定員
大久保学園 共同生活援助事業所	047-457-2462	047-457-4069	介護サービス包括型		○			92
グループホーム空と海	047-456-2188	047-456-2188	介護サービス包括型		○			6
Happyらいふ	047-404-9392	047-404-9393	介護サービス包括型		○	○		17
エッジグループホームズ	047-401-3517	047-401-3518	介護サービス包括型		○	○		9
グリーンハウス	047-442-5550	047-404-3675	介護サービス包括型	○	○			5
e a s e	047-404-2035	047-404-2035	介護サービス包括型	○				12
わおん船橋	047-404-1555	047-404-1629	介護サービス包括型		○	○		68
まごころのいえ	047-401-5344	047-401-5344	介護サービス包括型		○	○		12
ピースホーム	047-460-9149	047-460-9149	介護サービス包括型		○	○		4
アトリエル八木が谷	080-3736-8603	047-407-2108	介護サービス包括型		○	○		5
G H タ チ バ ナ	047-401-7433	047-401-7433	介護サービス包括型		○	○		7
エルティール船橋	047-419-5404	047-413-0420	介護サービス包括型		○	○		10
オフタイムハウスれもんぐらす	047-489-1272	047-489-1272	介護サービス包括型	○	○	○	○	41

事業所名称	電話番号	FAX 番号	サービス種別	身体	知的	精神	難病	利用定員
グループホームなゆた船橋	080-3466-4585		介護サービス 包括型		○	○		22
カム・トゥルー HOME'S	047-404-5880	047-404-5880	介護サービス 包括型		○			9
どんぐり習志野台	050-5583-9692		介護サービス 包括型		○	○		4
グループホーム ハジメノイッポ	047-404-7719	047-404-7719	介護サービス 包括型		○	○		12
エイド・サポ ートグループホーム	047-474-3663	047-474-3663	介護サービス 包括型		○	○		22
グループホーム ナスカ薬円台	047-411-4499	047-411-4499	介護サービス 包括型		○	○		8
A r i e s	047-404-8824	047-405-2077	介護サービス 包括型	○	○	○	○	6
総活躍船橋グ ループホーム	047-494-7976		介護サービス 包括型		○	○		7
M I C R O H O M E 船橋	047-456-8310	047-456-8311	介護サービス 包括型			○		12
グループホームレリG	047-409-9998	047-409-9998	介護サービス 包括型		○	○		64
グループホーム かのん	047-456-8880	047-456-8880	介護サービス 包括型		○	○		5
U n i g a r d e n 障 害福祉事務所	047-409-2904	047-409-2905	介護サービス 包括型		○	○		5
イーハトーブ	047-489-1355	047-489-1565	介護サービス 包括型	○	○		○	10
グループホーム ビートル津田沼	047-409-9185	047-409-9186	介護サービス 包括型		○	○		25
そよ風ひろばつながり	047-489-5733	047-489-5733	介護サービス 包括型		○	○		4
オフタイムハウス ろっくふいーるど	047-401-3972	047-401-3973	介護サービス 包括型	○	○	○	○	29
ひだまりのいえ	047-427-3519	050-4462-2452	介護サービス 包括型	○	○	○	○	30
イグルーム船橋前原	047-467-6005	050-3588-2821	介護サービス 包括型		○	○		26
わかば	047-462-1886	047-440-8872	介護サービス 包括型	○	○	○	○	110
わおん障がい者グ ループホーム東船橋	080-4096-4176	03-6421-2370	介護サービス 包括型		○	○		14

事業所名称	電話番号	FAX 番号	サービス種別	身体	知的	精神	難病	利用定員
D D ホームズ	047-404-1135	047-404-1136	介護サービス 包括型		○			34
のまのまホームズ	047-404-1135	047-404-1136	介護サービス 包括型		○			31
グループホームあかりの	047-404-3696	047-404-3696	介護サービス 包括型		○			10
グループホームラフト	047-497-8037	047-497-8037	介護サービス 包括型	○	○	○	○	11
ロイヤルハウス	047-404-8317	047-404-8318	介護サービス 包括型		○			12
こだまのいえ船橋	047-438-9259	047-438-9259	介護サービス 包括型	○	○	○	○	10
おつきさま	047-778-1629	047-778-1629	介護サービス 包括型	○	○	○	○	4
てとてとグループ ホーム塚田	047-468-8960	047-468-8961	介護サービス 包括型	○	○		○	14
はるのいえ船橋A	03-3518-0447	03-3518-0444	介護サービス 包括型		○			4
わおん障がい者グ ループホーム西船橋	080-7138-3765	03-6421-2370	介護サービス 包括型		○	○		30
スマイル	047-316-0341	047-314-8628	介護サービス 包括型		○	○		21
はれ	047-712-8010	047-712-8010	介護サービス 包括型	○			○	10
グループホーム ドリームハウス	047-404-6244	047-404-6245	介護サービス 包括型			○		19
グループホーム ステラ	070-8532-5210	047-434-7359	介護サービス 包括型		○	○		4
ハーマニー	047-401-5318	047-401-5318	介護サービス 包括型		○	○		17
医療法人社団健仁 会ラックスター	047-436-8659	047-436-8669	外部サービス 利用型			○		6
医療法人同和会 グループホーム	047-466-2176	047-466-7503	外部サービス 利用型			○		22
オアシス西船	047-423-6660	047-423-6660	外部サービス 利用型			○		4
大久保学園 第二共 同生活援助事業所	047-457-2462	047-457-4069	日中サービス 支援型		○			8
うさぎホーム	047-497-8787	047-497-8788	日中サービス 支援型	○	○	○	○	20

事業所名称	電話番号	FAX 番号	サービス種別	身体	知的	精神	難病	利用定員
H A L E K U R A	047-467-8097	047-467-8098	日中サービス 支 援 型	○	○	○		23
ソーシャルインクルー ホーム 船橋習志野	047-401-5528	047-401-5529	日中サービス 支 援 型	○	○	○		20
ソーシャルインク ルーホーム 船橋金杉	047-460-9332	047-460-9338	日中サービス 支 援 型	○	○	○		20
グ ル ー プ ホ ー ム な つ み の 家	047-401-3303	047-401-0534	日中サービス 支 援 型	○	○	○	○	13
グ ル ー プ ホ ー ム ふ わ ぶ 船 橋 南 海 神	047-401-1393	047-401-1394	日中サービス 支 援 型	○	○	○	○	10



◎ その他の施設について

・ 地域活動支援センターⅢ型

創作的活動、生産活動の機会の提供、社会との交流の促進等を行います。

難病等の方が利用する際は、各事業所へお問合せください。

令和5年12月現在

施設名	所在地	電話番号	FAX	身体	知的	精神	難病	定員
地域活動支援センターアーモ	二和西 4-33-1	047-447-8198	047-447-8198		○	○		15
地域活動支援センター希望の鐘	習志野台 2-33-1	047-467-9016	047-467-9016			○		10
ひなたぼっこ	本町 4-31-23	047-426-8825	047-426-8825		○			10
船橋ふくしの家	夏見 5-22-2	047-422-2289	047-422-2289	○		○		10

地域保健課の活動紹介

船橋市健康部地域保健課には、母子保健係、健康増進係、助成給付係の3つの係と4つの保健センターがあります。母子保健係の中に子育て世代包括支援センター「ふなここ」があり、妊娠期から子育て期にわたる、切れ目のない支援をするための相談窓口を開設しています。4つの保健センターには、保健師や栄養士、歯科衛生士等の専門職が配置され、市民の皆さんの健康づくりを支援しています。主に保健センターで行っている活動についてご紹介します。

（なお、2023年度は新型コロナウイルス感染拡大防止対策により、一部変更した事業等ありました。）

妊婦さんには、母子健康手帳の交付、妊婦（歯科）健康診査の費用助成、妊娠・出産支援プランの作成、「伴走型相談支援」と「経済的支援」を一体的に実施する「出産・子育て応援事業」、妊娠・出産に関する相談や、妊娠中の生活と出産や育児のポイントを学ぶ「パパ・ママ教室」があります。出産後は、お母さんのこころと身体の健康状態をチェックする産婦健康診査の費用助成、家族等から産後の支援が受けられないお母さんと赤ちゃんのサポートとして、宿泊型、通所型、訪問型産後ケア事業を行っています。また、家庭を訪問して赤ちゃんの発育状況や育児相談に応じる「こんにちは赤ちゃん事業」、「4か月児健康相談」や「1歳6か月児健康診査」「2歳6か月児歯科健康診査」「3歳児健康診査」等、成長の節目に合わせた支援をしています。その他に、核家族化や少子化に伴い、子どもと接することが少ないまま子育てをする人も増え、慣れない子育てやインターネット等で検索した情報との違いに不安やストレスを抱える人が多くなって

いることから、「もう一人で悩まなくても大丈夫!楽になる子育て」「親が学ぶ、思春期のこころとからだ」と題しての健康講座や公民館や児童ホーム等での健康教育、育児相談、電話や家庭訪問等で個別の相談に応じています。

成人の方には各種健康教室、健康相談、家庭訪問などを通して健康づくりを支援しています。生活習慣病の予防やこころの健康づくりを支援する健康講座として「女性のための健康講座～めざせ姿勢美人～」 「快眠講座」 「ストレスの上手な解消法」 「CKD 慢性腎臓病とは～知ろう防ごう新たな国民病～」 「～薬剤師による～正しい薬の知識、薬と食べ物・飲み物の取り合わせ」 「糖尿病教室～がまんしないで続けられる!食事と運動のコツがわかる」等をテーマに実施しています。

精神疾患を抱えながら子育てをしている方も増加傾向にあるなど、本人だけでなく家族も含めた精神的サポートや生活全体の支援が求められ、市役所内外の関係機関や医療機関等と連携しながら支援する必要性が高くなっています。

地域の中で「いきいきと生活する」には行政だけの力では限りがあります。地域におけるさまざまな協力者や協力団体等の力がとても重要だと考えます。今後も、市民の皆さんと一緒に健康問題について考え、取り組んでいきたいと思っています。

保健センターで実施している事業は他にもあります。詳しくは次頁にお問い合わせください。

中央保健センター……………	船橋市北本町 1-16-55 047-423-2111
東部保健センター……………	船橋市薬円台 5-31-1 047-466-1383
北部保健センター……………	船橋市三咲 7-24-1 047-449-7600
西部保健センター……………	船橋市本郷町 457-1 047-302-2626
地域保健課……………	船橋市北本町 1-16-55 保健福祉センター 2階 047-409-3274
子育て世代包括支援 センター 「ふなここ」……………	047-411-8250

第5章 お知らせ

♡ 相談窓口のご案内

I. 心の病かどうか心配な時はどこへ相談すればよいですか。

(1) 船橋市内の医療機関で相談できます。

事前に問い合わせ、予約をするとよいでしょう。

(有料の場合もあります)。

令和6年1月現在

病院名	住 所	電話
総武病院 電話相談室専用電話	市場 3-3-1	047-422-2171 047-422-0035
千葉病院	飯山満町 2-508	047-466-2176
船橋北病院 受診入院相談初診受付	金堀町 521-36	047-457-7151 047-457-7000
あしたの風クリニック	金杉町 159-2	047-429-3111
心の風クリニック	本町 1-26-2 船橋SFビル3階	047-422-1750
立松クリニック	前原西 2-14-1 ダイアパレス津田沼 502	047-493-0710
秋元クリニック	東船橋 3-33-3 ストーンフィールドビル2階	047-422-0221
高根台メンタルクリニック	高根台 1-2-2 ブラザ街 2階	047-468-6806
東武塚田クリニック	前貝塚町 565-12	047-430-3322
にじの空クリニック	本町 6-2-20 ゼブラ船橋 6階	047-424-0287
サンメディカル船橋クリニック	本町 7-6-1 イトーヨーカドー船橋店東館 3階	047-422-3300
矢走クリニック	夏見 1-1-3	047-422-0711
こころクリニック 船橋	本町 6-2-19 日光屋ビル 3階	047-460-1716
西船橋駅前心療内科	西船 4-22-1 4階	047-420-8515
こころの健康クリニック津田沼	前原西 2-13-13 大塚ビル 4階	047-455-7300
いけだハートクリニック船橋駅前診療所	本町 7-5-19 ヤマケンビル 4階	047-425-8875
船橋市立医療センター	金杉 1-21-1	047-438-3321
船橋二和病院附属ふたわ診療所	二和東 3-16-1	047-448-7660
きたなら駅上ほっとクリニック	習志野台 3-1-1 エキタきたなら 3階	047-401-1707
セコメディック病院	豊富町 696-1	047-457-9900
板倉病院	本町 2-10-1	047-431-2662
津田沼駅前心療内科	前原西 2-14-2 津田沼駅前安田ビル 10階	047-477-2277
船橋はるかぜクリニック	本町 1-9-11 ドーイチビル 2階	047-497-8495
下総中山メンタルクリニック	本中山 2-10-1 ミレニティ中山 4階	047-302-7234
ゆうココロのクリニック	本中山 2-15-12	047-329-2781
海神ほっとクリニック	海神 4-1-14	047-431-0034
平安堂こころのクリニック	前原西 2-11-11 平安堂医療ビル 4階	047-407-3819

★休日・夜間の精神科受診についての相談

●千葉県総合救急災害医療センター

千葉市美浜区豊砂 6 番 1 精神科救急相談 TEL 043-239-3355

(2) 心の健康について相談できます（無料）。

●船橋市地域活動支援センター「オアシス」（I型）

（詳細は、P17をご覧ください。）

こころの健康に関する電話相談を行っています。また、地域で生活する精神障害者の日常生活に関する相談や指導を無料で行います。来所にて相談する場合は、予約が必要です。

船橋市北本町 1-16-55 船橋市保健福祉センター 3階

TEL 047-409-2487

相談受付時間 11時～12時、14時～18時

（日曜日は16時まで、土曜日・祝日・年末年始除く）

●船橋市保健所 保健総務課 精神保健福祉係

○精神科医療機関に関する情報の提供、治療への援助についてなどの相談を専門職員により随時行っています。

○定期的に精神科医師による相談日が開設されています。事前に予約が必要になりますので、まずはお電話でご相談下さい。

○デイケアクラブ

市内在住で精神科に通院している精神障害者を対象に、気軽に参加できるグループ活動です。レクリエーションを中心とした各種プログラムを行っています。

開催日 毎月第1・2・3・4金曜日（原則として）

船橋市北本町 1-16-55 TEL 047-409-2859

受付時間 月～金曜日、9時～17時（祝日・年末年始除く）

●千葉県精神保健福祉センター（千葉県こころセンター）

専門職員による相談を行っています。（面接相談は予約制）

千葉市美浜区豊砂 6 番 1 TEL 043-307-8439（代表）

・こころの電話相談 TEL 043-307-3360

相談受付時間 月～金曜日、9 時～ 18 時 30 分

（祝日・年末年始除く）

・依存症電話相談 TEL 043-307-3781

・ひきこもり電話相談 TEL 043-307-3812

相談受付時間 月～金曜日、9 時 30 分～ 16 時 30 分

（祝日・年末年始除く）

(3) DV を含む女性が抱えるさまざまな悩みごとの相談

●船橋市女性相談室

DV 被害をはじめとする、女性が抱える様々な悩みを婦人相談員が受付けています。

TEL 047-431-8745

受付時間 月～金曜日・第 2 土曜日 9 時～ 16 時

（第 2 土曜日は来所相談のみ。来所相談は要予約）

※祝休日を除く

※困難な問題を抱える女性への支援に関する法律（令和 6 年 4 月 1 日施行）によって、婦人相談員から女性相談支援員へ名称が変わります。

●船橋市市民協働課

女性が抱えている家族関係、性・からだ・心など生き方に関する相談ができます。

相談員：女性カウンセラー（予約制）

面談：50分 電話：30分

<問合せ・予約>

男女共同参画センター TEL 047-423-0757

受付時間 月～土曜日、9～17時（祝休日・年末年始除く）

<相談日時>

水曜日 16時～20時30分、金曜日 10時～16時

(4) 男性が抱えるさまざまな悩みごとの相談

●船橋市市民協働課

男性が抱えている自分の生き方、家庭の問題、仕事などの悩みに関する相談ができます。

相談員：専門の男性相談員

TEL 047-423-0199（相談専用ダイヤル）

相談時間 毎週月曜日 18時45分～20時45分

（受付は20時15分まで）

※祝休日の場合は翌火曜日、年末年始除く

(5) 児童に関する相談ができます。

18歳未満の児童に関するあらゆる問題について相談できます。

●市川児童相談所

市川市東大和田2-8-6 TEL 047-370-1077

電話相談 047-370-5286

<船橋支所>

船橋市高瀬町66-18 TEL 047-420-1600

●船橋市家庭児童相談室

船橋市北本町1-16-55 TEL 047-409-3469

- (6) **障害者・児に関する相談**ができます（無料）。

（詳細は、P39 をご覧下さい。）

●**ふらっと船橋**

障害者、障害児の保護者または障害者等の介護を行う方からのご相談に応じ、必要な情報の提供及び助言、その他の障害福祉サービスの利用支援等、必要な支援を行うとともに、権利擁護のために必要な援助を行っています。

船橋市海神 1-31-31 ジュネス海神 101

TEL 047-495-6777 FAX 047-495-6776

メール flat-funabashi@key.ocn.ne.jp

相談時間 10時～18時（日曜日・祝日・年末年始は休み）

※定休日や時間外は、転送・留守番電話で対応します。

- (7) **発達障害に関する相談**ができます。

●**千葉県発達障害者支援センター CAS**

TEL 043-227-8557

受付時間 月～土曜日、9時～17時（祝日・年末年始除く）

- (8) **成年後見制度に関する相談**ができます。

（詳細は、P41 をご覧下さい。）

●**船橋市障害者成年後見支援センター**

船橋市本町 6-3-16 レックスマンション 602

TEL 047-407-4441 FAX 047-407-4860

メール f-kouken@pacg.jp

(9) 様々な困りごとのお手伝いをします。

(詳細は、P43 をご覧下さい。)

●船橋市「保健と福祉の総合相談窓口」さーくる

TEL 047-495-7111 FAX 047-435-7100

メール circle@kazenomura.jp

(10) 障害者の虐待に関する相談ができます。

●船橋市障害者虐待防止センター（はーぶ）

家族などから虐待を受けている障害者本人からの相談を受けています。また、虐待を受けている障害者を発見した方からの通報も受け付けております。

TEL 047-401-8495 FAX 047-401-8496

メール harp-funabashi@iris.ocn.ne.jp

※ 24 時間電話、メール受付（匿名も可能）

II. 医療費や生活費が必要な時は、どのような援助が受けられますか？

他の疾病と同様、健康保険が適用され、高額な場合は申請すれば後日一定額が戻ります。また精神科の場合、次のような制度もご利用いただけます。

制度	援助	窓口
自立支援医療 (精神通院)	受診者が原則 1割負担	船橋市役所 障害福祉課 TEL 047-436-2729
生活保護	生活費全般	船橋市役所 生活支援課 TEL 047-436-2360
入院医療費 の助成 ※令和3年4月入院 分からは、精神保 健福祉手帳の交付 を受けている方が 対象となります。	月額 16,000 円を 限度に助成	船橋市役所 障害福祉課 TEL 047-436-2729

Ⅲ. 共通の悩みを相談し合える団体はあるのでしょうか？

- (1) 当事者会があります。

うれしかいたのし会

船橋市北本町 1-16-55 船橋市保健福祉センター 3 階

船橋市地域活動支援センター「オアシス」内

TEL 047-409-2487

- (2) 障害者家族会があります。

船橋市にお住まいの方々の地域家族会があります。

①みなと会

船橋市湊町 2-1-5 M IIビル 101R

TEL 047-432-6267

②希望の鐘家族会

船橋市習志野台 2-33-1 フォックスビル内

TEL 047-467-9016

③オアシス家族会（詳細は、P36 をご覧下さい。）

船橋市北本町 1-16-55 船橋市保健福祉センター 3 階

船橋市地域活動支援センター「オアシス」内

TEL 080-5420-0843

- (3) アルコールや薬物の依存症者やその家族のための
自助グループがあります。

①船橋断酒新生会 ※詳細は船橋市保健所へ

② AA（アルコール依存症者本人の会）

関東甲信越セントラルオフィス

TEL 03-5957-3506

③ Al-Anon（アルコール依存症の家族の会）

TEL 045-642-8777

④ NA（薬物依存症本人の会）

NA 日本リージョン・セントラル・オフィス

TEL 03-3902-8869

⑤ Nar-Anon（薬物依存症者の家族の会）

ナラノン ファミリー グループ ジャパン ナショナル サービス オフィス

TEL 03-5951-3571

(4) ギャンブルに関する相談ができます。

① GA 日本インフォメーションセンター（当事者）

TEL 046-240-7279（毎月最終週の日曜日 11 時～ 15 時）

上記以外は FAX かメールで対応

FAX 050-3737-8704

メール gajapan@rj9.so-net.ne.jp

②一般社団法人ギヤマノン日本サービスオフィス
（家族・友人）

TEL 03-6659-4879（毎週月・木曜日 10 時～ 12 時）

③公益社団法人ギャンブル依存症問題を考える会
（家族・友人）

相談専用電話 070-4501-9625

④ NPO 法人全国ギャンブル依存症家族の会
（家族）

TEL 090-1404-3327

(5) 認知症についての家族会があります。

認知症の人と家族の会 千葉県支部

連絡先 千葉県社会福祉センター 4 階

TEL 043-204-8228（月・火・木曜日、13 時～ 16 時）

IV. 心の危機に直面した時、いつでも相談できる場所がありますか？

ボランティア相談員が電話で悩みを聞いてくれます。

千葉いのちの電話

TEL 043-227-3900 (24 時間年中無休)

インターネット相談

<https://www.chiba-inochi.jp/ns/>



V. その他、公的機関で利用できるものはどのようなものがありますか？

(1) 仕事について

①ハローワーク船橋（公共職業安定所）

第2庁舎で障害者の専門援助部門で相談ができます。

船橋市本町 2-1-1 船橋スクエア 21 ビル 7F

TEL 047-420-8609

②千葉障害者職業センター

職業相談、リワーク支援等を行っています。

千葉市美浜区幸町 1-1-3 TEL 043-204-2080

(2) 障害年金について

年金の種類	問い合わせ先	窓 口
障害基礎年金	船 橋 市 役 所	国保年金課 TEL 436-2282
障害厚生年金	ねんきんダイヤル	TEL 0570-05-1165
	船橋年金事務所	TEL 047-424-8811
障害共済年金	各種共済組合	

(3) 精神障害者保健福祉手帳について

窓口は、船橋市役所障害福祉課です（詳細は、P118 をご覧下さい）。

※ その他、船橋市役所には、弁護士や人権擁護委員による相談も開設されています。詳しくは、市民の声を聞く課にお問い合わせください。

TEL 047-436-2784



令和6年1月現在

	病院・施設名	住 所	電 話
①	総武病院	市場 3-3-1	047-422-2171
②	千葉病院	飯山満町 2-508	047-466-2176
③	あしたの風クリニック	金杉町 159-2	047-429-3111
④	船橋北病院	金堀町 521-36	047-457-7151
⑤	心の風クリニック	本町 1-26-2 船橋 SF ビル 3 階	047-422-1750
⑥	にじの空クリニック	本町 6-2-20 セフラ船橋 6 階	047-424-0287
⑦	サンメディカル船橋クリニック	本町 7-6-1 イトーヨーカドー船橋店東館 3 階	047-422-3300
⑧	立松クリニック	前原西 2-14-1 ダイアパレス津田沼 502	047-493-0710
⑨	秋元クリニック	東船橋 3-33-3 ストーンフィールドビル 2 階	047-422-0221
⑩	高根台メンタルクリニック	高根台 1-2-2 ブラザ街 2 階	047-468-6806
⑪	東武塚田クリニック	前貝塚町 565-12	047-430-3322
⑫	矢走クリニック	夏見 1-1-3	047-422-0711
⑬	こころクリニック船橋	本町 6-2-19 日光屋ビル 3 階	047-460-1716
⑭	海神ほっとクリニック	海神 4-1-14	047-431-0034
⑮	西船橋駅前心療内科	西船 4-22-1 4 階	047-420-8515
⑯	こころの健康クリニック津田沼	前原西 2-13-13 大塚ビル 4 階	047-455-7300
⑰	船橋二和病院附属ふたわ診療所	二和東 3-16-1	047-448-7660
⑱	船橋市立医療センター	金杉 1-21-1	047-438-3321
⑲	いけだハートクリニック船橋駅前診療所	本町 7-5-19 ヤマケンビル 4 階	047-425-8875
⑳	下総中山メンタルクリニック	本中山 2-10-1 ミレニティ中山 4 階	047-302-7234
㉑	ゆうココロのクリニック	本中山 2-15-12	047-329-2781
㉒	板倉病院	本町 2-10-1	047-431-2662
㉓	きたなら駅上ほっとクリニック	習志野台 3-1-1 エキタきたなら 3 階	047-401-1707
㉔	セコメディック病院	豊富町 696-1	047-457-9900
㉕	津田沼駅前心療内科	前原西 2-14-2 津田沼駅前安田ビル 10 階	047-477-2277
㉖	平安堂こころのクリニック	前原西 2-11-11 平安堂医療ビル 4 階	047-407-3819
㉗	船橋はるかぜクリニック	本町 1-9-11 ドーイチビル 2 階	047-497-8495
㉘	自立訓練施設「ひまわり苑」	金堀町 479-2	047-457-7702
㉙	船橋市地域活動支援センター「オアシス」	北本町 1-16-55 船橋市保健福祉センター 3 階	047-409-2487
㉚	障がい福祉サービス事業所「こんぼーる」	宮本 2-4-6 トレゾア船橋 201	047-402-4675
㉛	障がい福祉サービス事業所「casa みなど」	湊町 2-1-5 M II ビル 101R	047-432-6267
㉜	地域活動支援センター「希望の鐘」	習志野台 2-33-1 フォックスビル	047-467-9016
㉝	地域活動支援センター「アーモ」	二和西 4-33-1	047-447-8198
㉞	障害福祉サービス事業所「ざんかクラブ」	本中山 2-15-10 2 階	047-333-0605
㉟	障害福祉サービス事業所「ベルサポ」	本町 3-6-3 小島ビル 2 階・3 階 301 号室	047-409-2811
㊱	障がい福祉サービス事業所「コン」	本中山 2-22-15	047-712-7908
㊲	ふらっと船橋	海神 1-31-31 ジュネス海神 101	047-495-6777
㊳	船橋市保健所	北本町 1-16-55	047-409-2859

**船橋市精神保健福祉推進協議会は
次の方々によって構成されています**

会 長	鈴木 洋文	高根台メンタルクリニック所長
副 会 長	矢口 高基	船橋市医師会理事
委 員	樋口英二郎	復光会総武病院院長
	小松 尚也	同和会千葉病院院長
	南 雅之	健仁会船橋北病院院長
	加藤まさ代	NPO法人「みなと会」理事
	犬石志保子	オアシス家族会代表
	小出 正明	船橋市社会福祉協議会常務理事
	佐藤 真子	船橋心のボランティア「おおぞら」代表
	住吉 則子	船橋市地域活動支援センター施設長
	高橋日出男	船橋市健康福祉局健康部長
	岩澤 早苗	船橋市健康福祉局福祉サービス部長
	筒井 勝	船橋市保健所長
事 務 局	横山 佳央	船橋市保健所保健総務課長

<幹事会>

代表幹事	鈴木 洋文	高根台メンタルクリニック所長
幹 事	金本 亜紀	総武病院精神保健福祉士
	松本 知子	千葉病院精神保健福祉士
	井上 幸	船橋北病院精神保健福祉士
	坂本 真紗美	船橋市社会福祉協議会
	緒方 友貴	船橋市地域保健課主任技師
	内山 佳代子	船橋市障害福祉課社会福祉士
	鳥生 賢司	船橋市保健所保健総務課 精神保健福祉係長

編 集 後 記

小冊子が刊行されて今年度で36号になりました。寄稿の数も増えて、厚み以上に想いのある冊子となっております。

本冊子をきっかけに、市民の皆さんが地域に根差した精神保健福祉の活動や想いを知り、身近に感じてもらえたら嬉しく思います。

最後に、本冊子の執筆、編集にご協力いただいた皆さまに厚く御礼申し上げます。

.....
〔監 修〕 船橋市精神保健福祉推進協議会会長

鈴木 洋文（高根台メンタルクリニック所長）

〔執 筆〕 船橋市精神保健福祉推進協議会

はじめに

鈴木 洋文（高根台メンタルクリニック所長）

1. 『サバイバーになれば』

当事者家族

2. 『今を大切に生きる』

市内医療機関 精神保健福祉士

3. 『フラッシュバック 辛い体験を生き抜く』

市内医療機関 精神保健福祉士

4. 『過去との向き合い方』

市内福祉関係 勤務職員

5. 『明日に向かって』

市内医療機関 精神保健福祉士

6. 『私が犬を嫌いになったわけ～フラッシュバック考～』

市内医療機関 勤務医師

〔地域の活動〕

- 住吉 則子（船橋市地域活動支援センター「オアシス」施設長）
森藤 潔（地域活動支援センター「希望の鐘」施設長）
中澤 穰（NPO 法人「アーモ」福祉協会副理事長）
福島 里美（障害福祉サービス事業所「コン」管理者）
秋葉 康二（宿泊型自立訓練施設「ひまわり苑」施設長）
当事者団体（うれしかいたのし会）
佐藤 真子（船橋心のボランティア「おおぞら」代表）
犬石志保子（オアシス家族会代表）
清水 博和（基幹相談支援センターふらっと船橋所長）
野口 友子（船橋市障害者成年後見支援センター長）
白田 東吾（船橋市「保健と福祉の総合相談窓口」さーくる所長）

〔カット〕

- 船橋市地域活動支援センターオアシス
障害福祉サービス事業所さざんかクラブ
障がい福祉サービス事業所こんぼーる
障碍福祉サービス事業所ベルサポ

※ 小冊子に関するご意見やご感想について、メールや FAX
でお聞かせいただければ幸いです。

メール ho-somu@city.funabashi.lg.jp

F A X 047-409-3592

令和 6 年 3 月発行

編集・発行 船橋市精神保健福祉推進協議会

事務局 船橋市保健所保健総務課

〒 273-8506 船橋市北本町 1-16-55

TEL 047-409-2859

印刷 株式会社 総合印刷 新報社

〒 273-0014 船橋市高瀬町 32 番地

TEL 047-431-9166

